

vol. 63

ONMYAKU

東京文化会館 公演情報

7-9

2016
SUMMER

interview & essay

小曽根 真 2-3

浜田理恵 & ミツ石潤司 4

仲道郁代 5

家族で楽しむ

コンサート&ワークショップ 6-7

オペラ「眠れる美女 - House of
the Sleeping Beauties -」 8

東京文化会館主催公演 9-12

column

プロセニアムのスター達 13

公演情報 7月~9月 14-19

音楽資料室より 20

都響ニュース vol.40 21

会館からのお知らせ 22

東京文化
会館

Tokyo Bunka Kaikan



interview 01

Music Program TOKYO

小曾根 真 & ゴンサロ・ルバルカバ
"Jazz meets Classic" with 東京都交響楽団

小曾根 真 (ピアノ)

天才ピアニストをゲストに迎えてバルトークに挑戦!

「JOY」をキーワードに小曾根流の演奏を聴かせる

毎年恒例のジャンル横断コンサート&ワークショップ。

取材・文 / オヤマダアツシ (音楽ライター)
写真 / 堀田力丸

ジャズ・ピアニストの小曾根真が毎回ゲストを迎え、東京都交響楽団と共にクラシックのピアノ協奏曲などを演奏。加えてゲストとのセッションも実現するなど、ジャンルの垣根を取り払って幸福な音楽をプレゼントしてくれるのが、今年で4回目を迎える『"Jazz meets Classic" with 東京都交響楽団』。これまで、ラフマニノフの「パガニーニの主題による狂詩曲」、ショスタコーヴィチのピアノ協奏曲第1番、プロコフィエフのピアノ協奏曲第3番を取り上げてきたが、今年はさらにパワー

アップ。ブルーノート・レーベルから多くの名盤を送り出してきたキューバ出身のピアニスト、ゴンサロ・ルバルカバと東京都交響楽団の打楽器奏者2人をソリストに迎え、バルトークの難曲である「2台のピアノと打楽器のための協奏曲」にチャレンジするのである。小曾根とルバルカバがステージで共演するのは初めてであり、それだけにスリリングな展開が期待できる。

「天才という言葉はゴンサロのためにあると思えるくらい、センスやテクニック、リズムなどすべてが素晴らしく、彼の音楽からは独自の、しかも演奏を聴けば納得せざるを得ないほど具現化された音楽哲学を感じます。今回はバルトークの音楽ですからかなり練習を積んで臨まないといけないのですが、ゴンサロが受け入れてくれてかなり面白くなるという確信がもてました。ミュージシャンは基本的に自分よりも上手な人と共演して自分がないものを吸収するのですが、僕も今回は盗めるだけ盗もうと思っています。コンサートの後半には2人だけのセッションもありますけれど、当日ピアノを弾いてみないとどうなるかわかりません。その状況も、そこで起こることもすべて楽しんでください」

バルトークの協奏曲は1940年に作曲されたが(ただし原曲となるソナタが作曲されたのは1937年)、刺激的・攻撃的な側面も強く、さらに民族色が加わったアクの強い作品だ。初めて聴くという方もいらっしゃるだろうが、ジャズが生まれて発展してきた20世紀前半という時代を共有している作品だとも言える。

「この作品に限りませんが、僕が弾くからといって安易なジャズ風の演奏になることはありませんし、クラシックのピアニストになりきって演奏するつもりもありません。一人の音楽家としてバルトークの音楽語法を精いっぱいリスベクトし、自分の身体に入れるまで弾き込んだ後、バルトーク語で音楽を奏でるということに尽きます。ときどきテレビドラマで俳優さんが大阪弁でしゃべっているのを観ますけれど、関西出身の僕からすると「ちょっと待ってよ」と思うこともあります。そうした方言を使いつつ会話の中にある微妙な感情を表現するには、演じる人物がどういう暮らしをしていて、どういう気持ちでその言葉を発しているのかを十分に考えないとはいけません。さらに有効な方法としては言葉を耳でコピーすること。音楽の場合でも同じです。そうやって身体の中へ入れないとプロコフィエフ語やバルトーク語で演奏するのは難しいですから、コンサートがある10月まではバルトークの楽譜にタックルを繰り返すような毎日になるでしょうね。でも、そうして自分を追い込んだ上で生まれる音楽だからこそ、みなさんに感動を味わっていただけるのだからと信じています」

ところで次々にクラシックのレパートリーを広げ、今や国外のオーケストラにも客演する機会が増えたという小曾根。その出発点は、2003年に尾高忠明指揮による札幌交響楽団と共演したモーツァルトのピアノ協奏曲第9番「ジュノム」だった。当初からクラシックに対するアプローチは一貫しているという。

「クラシックを演奏し始めてから気がついたのですが、いろいろな曲を弾いて突き詰めていくと、どんどんジャズなどとの境界線がなくなってくるのです。その先にあるのは『聴いた人が幸せになる』という極めてシンプルなこと。それこそが音楽の存在理由であり、音楽家の役割だと言えるでしょう。僕が演奏するということでジャズ風のモーツァルトを期待した人もいたと思いますが、それはいちばんやってはいけないことなのです。もし自分が作曲した本人だったとしたら『そういう安っぽい使い方はしないで』と思うでしょうね。ジャズ・マインドでクラシックにアプローチするというのはジャズのように演奏することではなく、コンポーザーとしての視点から楽譜を読み解くことです。作曲家はなぜこのコード進行で書いたのか、なぜここでこの音なのか、聴衆に対してどういうサプライズを仕掛けたかったのかなどを考えていくいろいろな解釈ができますし、自分やゴンサロが演奏する意味も見えてきます。バルトークの作品には変拍子も多いのですが、ジャズをやっているとそういったリズムの処理は日常のことなので、さほど難しいことじゃない。むしろ旋律や和音の重ね方などに驚かされることが多く、クラシックを勉強してきた方とは視点が違うでしょうね。不協和音があっても僕たちは『それも含めて JOY だね』というアプローチができるし、この曲やプロコフィエフ、ショスタコーヴィチなどの音楽にもある素晴らしいウィットを、どう表現していくかも面白いでしょう」

ところでこのシリーズではコンサートに合わせ、『自分で見つける音楽』と題されたワークショップも小ホールで開催されている。ピアノ演奏を聴かせながら、音楽の楽しさや魅力を語るというトーク&ライブのスタイルだが、小曾根自身がどうやっ

て音楽に開眼したかなど、興味深い内容も語られるので見逃せない。

「毎回『何をするかあらかじめ決めない』ということだけを決めていますから、その場の雰囲気次第。ただ、音楽の3要素であるリズム、メロディ、ハーモニーについてお話しし、音楽って言葉なんだ、日常生活の中にあるものなんだということを伝えたいと思っています。クラシックやジャズは決して高尚なものではありませんし、僕だってピアノが弾けるからといって特別な人間ではありません。会場にいらっしゃった一人ひとりが何かしら特別な部分をもっており、それを思い出したり気がついてくれて何かを持ち帰っていただければ嬉しいです。僕はそのためにピアノを弾くという役割を担っていますし、芸術というのはそういうことができる素晴らしいコミュニケーションツールだと思います」

毎年一度という貴重なコンサートとワークショップだが、数多くの音楽家たちが演奏してきた東京文化会館という場に宿っている魂の存在を感じながら、気心が知れた東京都交響楽団と共に音楽を作れるという機会を心から楽しんでいくという。そして特筆すべきは、東京文化会館も小曾根も同じ1961年生まれ。この結びつきから生まれる素晴らしい何かを、私たちは期待してもよいのではないだろうか。



information!

小曾根 真 & ゴンサロ・ルバルカバ
"Jazz meets Classic" with 東京都交響楽団 MPT

10月1日(土) 17:00 東京文化会館 大ホール 10月2日(日) 15:00 オリナスホール八王子

出演 ピアノ:小曾根 真
ピアノ:ゴンサロ・ルバルカバ
打楽器:安藤芳広、小林巨明
(東京都交響楽団)(第1部のみ)
指揮:角田鋼亮(第1部のみ)
管弦楽:東京都交響楽団(第1部のみ)

曲目 第1部
バルトーク:ルーマニア民俗舞曲
バルトーク:2台のピアノと打楽器のための協奏曲
第2部
ジャズ・セッション 小曾根 真×ゴンサロ・ルバルカバ



料金 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 25歳以下1,000円

information!

小曾根 真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.4」 MPT 小ホール

9月21日(水) 19:00

料金 参加料1,500円 25歳以下1,000円



interview 02

Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ
第2回「浜田理恵 ～言葉は歌い、音楽は語る～」

浜田理恵 & 三ツ石潤司

(ソプラノ) (作曲・ピアノ)

ソプラノ歌手・浜田理恵が

ルイス・キャロルの不思議世界を歌う。

三ツ石潤司の冒険的なオリジナル作品は必聴。

取材・文／小田島久恵(音楽・舞踊ライター)

小ホールで開催される全5回の「プラチナ・シリーズ」第2回は、ソプラノ歌手浜田理恵が登場。「不思議の国のアリス」をテーマに、前半にはサティ、プーランクの小品を、後半は作曲家でピアニストの三ツ石潤司の『アリスの国の不思議』（世界初演）を歌う。東京藝術大学の先輩後輩で、ともに欧州での活動が長い浜田と三ツ石が、フランスの小都市サント・エティエンヌで再会したことがこのコラボレーションのきっかけになったという。

浜田「三ツ石さんは偉大な先輩で、共通の恩師であるアンリ エット・ペイグ＝ロジェ先生と唯一対等にお話できる方ということで、いつも遠慮きに憧れの目で見ていました」

三ツ石「31まで大学にいた僕に、ウィーンカロンドンに行けと助言してくださったのがロジェ先生でしたね」

浜田「預言者みたいなお話もあったし、全てにおいて天才的な先生でしたね。」

三ツ石「ナディア・プーランジェの後継者で、ピアニストでチェンバリスト、音楽評論家でもあった。僕たちにとって大きな存在でした」

—それぞれフランスとオーストリアで活動された浜田さんと三ツ石さんですが、体力も感性も違うヨーロッパの音楽家と対峙したとき、どういう感慨を持たれましたか？

浜田「まわりがみんなタフだから、自分も何があっても大丈夫なんだ、と思ひ込むようにしていました(笑)。私たちはヨーロッパと日本の狭間にいるから、両方の人たちに揉まれて、中間で働いているのだと思います」

三ツ石「僕がウィーン・フィルを好きなのは、彼らは勝手気ままが好きで、きちっとそろえることはあまり考えていない。共通理解があれば、ずれていても平気なんです。その感覚が、縦の線を合わせることに必死な人たちとはかけ離れている。浜田さんとも、僕は僕の音楽をやって、浜田さんは浜田さんの音楽をやって…合わせる必要がない。それで共同の何かが出るアンサンブルなんです」

—なるほど。リサイタルのテーマは『不思議の国のアリス』ですね。

浜田「アリスの話になったとき、二人とも『好き好き!』という共

通点があって、その好きな理由や度合いも違って面白かったんですね。ファンタジーもあり、文学的に面白い言葉もあり、精神的にちょっと病気なところもあって、これは何か作ってみたいなど」

三ツ石「新作の題名は『アリスの国の不思議』なんですけど(笑)。ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を読むと、文章自体がかなり面白い。ダジャレって意味はないけど、面白いしヘンですよ。例えば「いつもミツバチさんは働き者で、一生懸命働いている」という詩を、そっくりそのままの英文で「ナイルの川で遊んでいる小ワニちゃん、キラリと光る歯で小魚をペロリ呑み込みましたとさ」という話にすり替えちゃう。それを音楽でやりたいと思って書いています」

浜田「日々楽譜が送られてきて『今度は何だ?』と楽しみにしているんですが、私からのリクエストで『耳に残る音楽にしてほしい』というのは最初にお伝えてあるんです。お客様が帰るときに口ずさめない音楽ではだめだと…」

三ツ石「今はクラリネットやオーボエでも重奏法が入っていないければ現代音楽じゃない、といった風潮があって、みんな「びーっ」といった音を出すでしょう? オーボエなんて、洗練されたいい音を出せる楽器なのに。綺麗なフレーズを歌うということが、本来の歌の使命なんです。ベルカントがどうこうというのではなく、それ以前に『歌いたい』という気持ちが起るような歌を書いています」

—当日楽しむために、準備しておくといことはありますか？

三ツ石「歌詞は全部ルイス・キャロルのものなので『不思議の国のアリス』を読んでおくといいかも知れませんが、でも基本的に、お客さんが難しいことを考えなくても楽しんでいただければ音楽ではないですからね。時間はだいたい40～50分の長さになるのではないかと思います」

浜田「バリトンの晴雅彦さんにもたくさんの役を歌っていただきます。オペラを一曲歌うくらいの気力を求められますね。ひとつのオペラを歌い切るというのはどういうことなのか、現場を知っている三ツ石さんと一緒に表現できる世界なのかもしれないですね」

公演情報 P11 参照 >>>



interview 03

《響の森》vol.38・
第14回東京音楽コンクール

仲道郁代 (ピアノ)

デビュー30周年を迎えた仲道郁代。

この夏、東京文化会館に「響の森」ソリストと

「東京音楽コンクール」審査員として登場する。

取材・文／山田治生(音楽評論家)

8月の東京文化会館《響の森》コンサートに仲道郁代が登場する。東京文化会館音楽監督・小林研一郎&東京都交響楽団との共演で弾くのは、グリーグのピアノ協奏曲。北欧の抒情に満ちた、真夏に聴くにぴったりの名曲だ。

「グリーグのピアノ協奏曲は思い出の多い曲で、マエストロ小林とは、日本フィルのアメリカ公演(1990年)でも演奏しました。第3楽章のフルートのソロが出るところでマエストロが虚空を指差して、お客さまの方に指を向けられるのがカッコよくて(笑)。ノルウェイの澄んだ空気が目に見えるようでゾクゾクします。

私の母がこの曲が好きで、私がおなかにいる頃に毎日聴いていたらしいんですよ。そのせいあってか、私も無性に好きな曲です(笑)。私がこの曲を最初に弾いたのは小学校6年生のときでした。中学1年生のとき、父の仕事の関係で家族でアメリカに渡り、日本人が一人しかいない公立中学校に入りましたが、友だちはなかなかできませんでした。音楽の時間に、先生に『ピアノが弾けるのなら、何か弾いてごらん』と言われて、ちょうどその頃練習していたグリーグのピアノ協奏曲の第3楽章を弾いたのです。演奏が終わったら、みんなスタンディングオベーションで、それから友人ができました。すごうれしかったですね。

グリーグは、『ベートーヴェンのようにではなく、日々の生活の中から今の人に伝えたいことがある』と話したそうです。彼の日常の思いや生活や時代や風土を誇張しないで素直にそのまま書いた作品。だからグリーグの世界には入りやすいし、グリーグの作品には心を寄せやすいと思うのです。第2楽章は透明な空気によって美しい旋律が遠くから聞こえてきます。第3楽章の踊りのリズムは人間古来のダンスをしたいという衝動が表れていて、ノルウェイの人たちの息吹が感じられます」

グリーグのピアノ協奏曲は、衝撃的な冒頭などから、シューマンのピアノ協奏曲との類似で語られることが多いが、仲道は、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」からの影響が大きいと考える。

「グリーグはクララ・シューマンの弾くシューマンのピアノ協奏

曲からインスピレーションを得てこの曲を書いたらしく、出だしからシューマンのピアノ協奏曲に似ていて、若き日のグリーグの先人への尊敬と大きな曲を書く意気込みとが伝わってきます。でも私は秘かに、グリーグはこの曲を『皇帝』を研究して書いたのだと思っています。第1楽章の冒頭、モチーフの使い方、第3楽章の舞踏的なリズム、そして全体の構成に、『皇帝』の影響を感じます。静かな第2楽章も似てますよね」

指揮の小林研一郎とはデビュー以来、共演を重ねている。「マエストロ小林とはたくさんのコンサートをご一緒しました。デビューの頃から、日本フィルとのアメリカ公演やヨーロッパ公演、その後もいろんなツアーで。尊敬しているマエストロ。お立ちになるだけで、空気をまとめてしまう。そして、リハーサルのときにおっしゃることが素晴らしいのです。『ベートーヴェンの精神を受け取る肉体がないとベートーヴェンの音にならない』とか。最近、音楽がますますお若くなっています。ですから、共演がとても楽しみです」

また、仲道は、今年も東京音楽コンクールの審査員を務める。「コンクールは、勲章も大事ですが、その人の成長を応援するのも大切です。入賞者がいろいろな機会をもらえる東京音楽コンクールは素晴らしい。自分の音をちゃんと持っている人、自分が音楽とどう向き合い、どう弾きたいかが伝わってくる演奏を私は魅力的だと思います。もちろん、コンクールでは完成度高くまとめることが絶対的に必要ですが、そんな中でも自分の音楽の言葉を持っている才能に出会えるとうれしいし、楽しいですね」

この秋から、自身のデビュー30周年のプロジェクトが続く。「今年の秋から来年までをデビュー30周年として、コンサート活動、CDリリースなどを計画しています。最初が、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団とシューマンのピアノ五重奏曲を演奏します。シューマンはデビュー当時によく弾いていた曲なので、30年経って戻ってくる、その時に新しいことを発見できると思います。マエストロ小林とハンガリー国立フィルとも各地で共演させていただきますし、11月13日には東京文化会館小ホールでリサイタルも行います。そして来年に向けて、ますます充実させていきたいと思っています」

公演情報 P9-P10 参照 >>>

essay 01

家族で楽しむ コンサート&ワークショップ

8月7日、親子コンサートやワークショップなど、
子供たちとともに音楽に触れるための
多彩な企画が開催される。

文/飯尾洋一(音楽ライター)



8月7日、東京文化会館では「夏休み子供音楽会」をはじめ、バックステージツアーやミュージック・ワークショップなど、親子向けの多彩な催しが開かれる。いずれも子供たちに音楽に親しんでもらえるような工夫の凝らされたものばかり。家族そろって音楽を楽しむことができる。

まず、中心となるのは大ホールで開かれる「夏休み子供音楽会2016《上野の森文化探検》」。対象は小学生以上。大井剛史の指揮とお話、東京都交響楽団の演奏により、ロッシェニの歌劇『セビリアの理髪師』序曲やチャイコフスキーのバレエ音楽『白鳥の湖』の名場面、ハチャトゥリアンの「剣の舞」など、オペラやバレエの親しみやすい名曲が演奏される。ソプラノの盛田麻央、テノールの村上敏明がブッチェニの歌劇『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」、歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」を歌い、舞台に花を添える。一曲一曲が短く、変化に富んでおり、子供を飽きさせないようなプログラムになっている。

なお、チケットには「上野1dayパス」が付いてくる。これは上野動物園や美術館、博物館などの上野の文化施設を無料で割引で利用できるというかなりお得なパス。コンサートの前後の時間帯に活用すれば、上野で丸一日ゆっくり過ごすことも可能だ。

希望者は終演後の「バックステージツアー《夏休みスペシャル!》」を申し込むと、ふだんは目にすることのできない東京文化会館の舞台裏をガイド付きで案内してもらえる。こちら小学生から大人までが参加可能で、定員は100名(大人のみ参加は不可)。同じコンサートホールを裏側から見るとどんな風景が広がっているのか。舞台制作の現場を垣間見ることができ、子供ならずとも興味深い

ところだろう。

リハーサル室と小ホールでは4種類のミュージック・ワークショップが開催される。

未就学児を対象とした「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」は、ネコやネズミに扮したワークショップ・リーダーとともに、タネまきをするというミュージック・ワークショップ。3~4歳の部と5~6歳の部と、2回にわたって開催される。

「カラダ・オト・ウタウ」は小学生以上が対象。みんなで声を出したり、歌ったり、体を使って音を出したりしながら、音楽を見つけてゆく。

もっとも低年齢から参加できるのは、「はじめましてクラシック~木管五重奏~」。6か月から6歳(未就学児)とその家族を対象とした参加型コンサートで、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンの五重奏によりクラシックの名曲に触れることができる。曲目は大ホールの「夏休み子供音楽会」と連動し、オペラやバレエの音楽も演奏される。

「みんなの音でコンサート」は小学生を対象としたワークショップ。イギリスでワークショップ・リーダーとして活躍する作曲家フレーザー・トレーナーとその仲間たちが出演し、子供たちに音楽を作る喜びを体験してもらう。各自が得意な楽器を持参するのがおすすめだが、会場にも楽器が用意される。

近年、東京文化会館は海外の教育普及機関などと連携してさまざまなワークショップを開催しているが、そのノウハウの蓄積がこれらのワークショップを生み出している。音楽のすばらしさをみんなで共有し、子供たちの創造性が育まれることを期待したい。



©鈴木雅哉



©プリティッシュ・カウンスル

夏休み子供音楽会2016《上野の森文化探検》

大ホール

8月7日(日) 13:00~14:00

出演 指揮・お話:大井剛史
ソプラノ:盛田麻央 *第12回東京音楽コンクール声楽部門第2位
テノール:村上敏明 *第3回東京音楽コンクール声楽部門第3位
管弦楽:東京都交響楽団

曲目 ロッシェニ:歌劇『セビリアの理髪師』序曲
ヴェルディ:歌劇『アイダ』より「凱行進行曲」
ブッチェニ:歌劇『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」
ブッチェニ:歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」
チャイコフスキー:バレエ音楽『白鳥の湖』より 第1曲「情景」/第3曲「4羽の白鳥の踊り」/第6曲「スペインの踊り」
ハチャトゥリアン:バレエ音楽『ガイヌ』より 剣の舞/子守歌/バラの乙女達の踊り/レズギンカ



大井剛史 ©三浦興一
盛田麻央
村上敏明

『上野1dayパス』参加施設(無料・割引特典等)【当日限り】

東京都美術館、東京都恩賜上野動物園、東京国立博物館
国立科学博物館、国立西洋美術館、国立国会図書館国際子ども図書館
上野の森美術館、東京藝術大学大学美術館、
旧岩崎邸庭園、下町風俗資料館

上野のれん会サービス実施店舗【2016年8月31日まで有効(精養軒のみ当日限り)】

みはし(あんみつ)、風月堂(お菓子・喫茶)、太昌園(焼肉)、天寿(てんぷら)
鉢の木(しゃぶしゃぶ)、八幡屋(ふぐ・うなぎ)、伊豆栄(鰻・刺身)、さくらい(厳選洋食)
黒船亭(洋食)、松坂屋上野店、韻松亭(和食)、上野さんとも(和食)、鮎一心(すし)
COFFEE リーム(喫茶・軽食)、水月ホテル鶴外荘(ホテル・レストラン)
よし寿司上野店(すし)、フォレストイーコ精養軒(文化会館2階)

料金 小中学生1,000円(全席共通) 大人S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円 ※友の会割引あり

バックステージツアー《夏休みスペシャル!》

大ホール

8月7日(日) 16:00

対象 小学生以上(大人のみ参加はご遠慮ください。小学生~25歳以下の学生1名以上を含むグループでご参加ください)



料金 参加料300円

東京文化会館ミュージック・ワークショップ MPT

小ホール

リハーサル室

「はじめましてクラシック~木管五重奏~」

8月7日(日) 13:00~14:00

出演 ワークショップ・リーダー:磯野恵美
*東京文化会館ワークショップ・リーダー
フルート:押部朋子
*第7回東京音楽コンクール木管部門第2位
オーボエ:居石和代
クラリネット:森島菊乃
ファゴット:磯崎早苗
ホルン:豊田実加



磯野恵美 ©Mino Inoue
押部朋子

曲目 モーツァルト:歌劇『魔笛』より 序曲
チャイコフスキー:バレエ音楽『白鳥の湖』より
ビゼー:カルメン幻想曲 他

対象 6ヶ月~6歳(未就学児)とご家族

料金 参加料500円

「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」

8月7日(日) 10:00/11:30

対象 10:00 3~4歳/11:30 5~6歳(未就学児)



©鈴木雅哉

「カラダ・オト・ウタウ」

8月7日(日) 14:30

対象 小学生~大人



©Mino Inoue

ワークショップ「みんなの音でコンサート」 MPT

小ホール

リハーサル室

8月7日(日) 15:00~17:30

出演 ワークショップ・リーダー:フレーザー・トレーナー
サポート・ミュージシャン:サイモン・ハラム、ブルース・ソックス、磯野恵美*、坂本夏樹*、桜井しおり*、野口綾子*、平野あずさ、村松裕子
(*東京文化会館ワークショップ・リーダー)



フレーザー・トレーナー

対象 小学1~6年生

料金 参加料500円(事前申込制) ※詳細はホームページをご覧ください。

essay 02

東京文化会館開館55周年・日本ベルギー友好150周年記念
オペラ「眠れる美女
～ House of the Sleeping Beauties ～」

川端康成原作「眠れる美女」
— 2009年にベルギー王立モネ劇場で
初演されたオペラ、12月10・11日に日本初演！

文／千葉さとし(音楽ライター)

今年12月、東京文化会館では開館55周年を、そして日本・ベルギー友好150周年を記念して川端康成の小説によるオペラ「眠れる美女～House of the Sleeping Beauties～」を日本初演する。

原作小説「眠れる美女」はほぼ全篇が主人公、未だ枯れきらずしかし中年にしては脂が抜けてしまった男性、江口のモノローグで構成される作品だ。物語は彼に供される快楽の場、とある秘密の館で展開する。その館が供するのは「すでに男ではなくなった客に、眠る全裸の処女と一夜を共にさせる」というインモラルな愉しみだが、あくまで夜伽ではなく「眠る乙女と一つの部屋で共に眠り、朝になれば言葉も交わさず立ち去る」形の奇妙なものだ。

眠らされて目覚めない少女との一方通行の関係の中で、客は眠れる少女を隈なく見て触れて、そしてともに眠る。そこで主人公は入眠時の模糊とした意識の中、夢とも現ともつかない多くの想念と戯れる。死を指して「目覚めない眠り」などとも言うが、ここでは「眠り」を通じて生死の境界のイメージが、また川端生涯のモチーフである「過去の女性」への想念が展開される。

この館を気に入った主人公が繰返し訪れる中で感じ、想像し、経験する事ごとが執拗に、しかしどこか乾いた筆致で描かれるこの作品は世界的に高く評価され、三島由紀夫は手放しに「形式的完成美を保ちつつ、熟れすぎた果実の腐臭に似た方向を放つデカダンス文学の逸品」(新潮文庫版 解説より)とまで評している。

その小説を、演出のギー・カシアス、作曲のクリス・デフォートの二人はテキストと映像的イメージと音楽、どれかを優先させることなく協働でオペラ化したという。その結果、このオペラは台詞と歌唱、そしてダンスと映像など、舞台上にあるすべての要素による示唆的な、重層的な表現によって構成されることとなった。

たとえば主人公は役者とバリトン歌手、つまり演技と音



5月10日の記者発表会より、長塚京三、原田美枝子 ©青柳聡

楽によって二重化され、彼が出逢う眠れる美女たちもまたダンサーと4人の女声コーラスによって視覚／聴覚を重ねあわせるよう作られた。また、ソプラノは名前ありの明確な役ではない抽象的な「女」とされているが、これは主人公の回想に現れる女性たちの想念であり、劇中では主人公の歌手と音楽的対話を進める重要な役どころとなるという。

このオペラが採用した、「ひとつの対象を複数の感覚に対して別個に働きかけるよう創りあげる」手法は、必ず受容されるときに「ズレ」を生じる。そのズレはきっと、受け手を多様な「読み」へと誘う、どこか挑発的なものとなるのだろう。振付、美術他のスタッフも世界的に活躍するアーティストが集まって創りあげるこの舞台が示す細部までを貪欲に受け取り、その上で存分に読みの可能性を楽しもうではないか。

今回の日本初演に、カシアス、デフォートに加えてオペラの初演者たち、指揮のパトリック・ダヴァン、バリトンのオマール・エイブライム、そしてダンサーの伊藤郁女が参加するのは朗報だ。特に「2009年の初演から時が経ち、身体的条件も役に対する理解も変わった」と語る現在の伊藤郁女が創り出すダンスは、ある意味では「新作」に近いものとなるだろう。

また、今回の日本初演にあたり老人と館の女主人の場面は日本語化され、それぞれを長塚京三と原田美枝子が演じることが発表されている(二人はオペラの舞台には初登場だ)。こうした変更や調整にはとどまらない「再創造」によって、東京文化会館での日本初演は、再演の枠を超えてこのオペラの新たなるバージョンとなる可能性を秘めたものともなるだろう。12月の上演が今から待ち遠しい。

東京文化会館55周年・日本ベルギー友好150周年記念
オペラ「眠れる美女～House of the Sleeping Beauties～」【日本初演】 大ホール

川端康成『眠れる美女』を原作とする現代オペラ 待望の日本初演！

12月10日(土) 15:00・11日(日) 15:00

原作 川端康成
作曲 クリス・デフォート
台本 ギー・カシアス/クリス・デフォート/マリアヌ・フォン・ケルホーフェン
指揮 パトリック・ダヴァン
演出 ギー・カシアス
振付 シディ・ラルビ・シェルカウイ
出演 老人(バリトン):オマール・エイブライム
女(ソプラノ):カトリン・バルツ
老人(俳優):長塚京三
館の女主人(俳優):原田美枝子
眠れる美女(ダンサー):伊藤郁女
眠れる美女たち(女声コーラス):原千裕、林よう子、吉村 恵、塩崎めぐみ
管弦楽:東京藝大シンフォニエッタ
スタッフ 美術・照明:エンリコ・パニョーリ
美術・映像:アリエン・クレルコ
衣裳:ティム・ファン・シュテテンベルゲン
舞台監督:菅原多取弘



料金 S席13,000円 A席10,000円 B席8,000円
C席5,000円 D席3,000円 ※各種割引あり
(6月4日(土)発売[友の会会員先行発売5月28日(土)])

東京文化会館オペラBOX「魔笛」(原語上演/日本語台詞)【ダイジェスト版】 小ホール

東京音楽コンクール入賞者を起用して、初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けします。

9月4日(日) 14:00

演出 恵川智美
指揮 須藤桂司
出演 タミーノ:黄木 透
パミーナ:砂川涼子
夜の女王:中江早希 *第11回東京音楽コンクール声楽部門第3位
パパゲーノ:龍 進一郎 *第5回声楽部門入選
パパゲーナ:鷺尾麻衣 *第7回声楽部門第2位
侍女1:盛田麻央 *第12回声楽部門第2位
侍女2:相田麻純 *第12回声楽部門第3位
侍女3:八木寿子 *第9回声楽部門第1位
ザラストロ:岸本 大
ザラストロの腹心:湯澤直幹
モノスタス:岸浪愛学
プレトク:朝岡 聡
童子:オーディション合格者
Chorバババ(ワークショップ参加児童)
演奏 ヴァイオリン:坪井夏美 *第12回弦楽部門第1位及び聴衆賞
ヴァイオリン:上野明子
ヴィオラ:鈴木大樹 *第9回弦楽部門第3位
チェロ:加藤文枝 *第7・8回弦楽部門第2位
ピアノ:高橋裕子
キーボード:大町彩乃
スタッフ コレペティトル:高橋裕子 衣裳:増田恵美
美術:荒田 良 舞台監督:田中義浩
照明:望月太介



関連企画
Music Program TOKYO ワークショップ「オペラをつくらう！」
※詳しくは12ページをご覧ください。
料金 指定3,000円 ※各種割引あり

《響の森》コンサート 大ホール

夏の「響の森」に音楽監督・小林研一郎がついに登場！ニューイヤーコンサートは垣内悠希が初出演！

vol.38

8月4日(水) 19:00

出演 指揮:小林研一郎
ピアノ:仲道郁代
管弦楽:東京都交響楽団
曲目 グリーク:ピアノ協奏曲 イ短調 op.16
チャイコフスキー:交響曲第6番 口短調 op.74「悲愴」



vol.39 「ニューイヤーコンサート2017」

平成29年1月3日(火) 15:00

出演 指揮:垣内悠希
ピアノ:小山実稚恵
管弦楽:東京都交響楽団
曲目 ラフマニノフ:
ピアノ協奏曲第3番 二短調 op.30 他



料金 S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり(vol.38:販売中、vol.39:9月2日(金)発売[東京文化会館友の会会員・都響会員先行発売8月26日(金)]
※前号より発売日が変更となりました

第14回東京音楽コンクール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

第2次予選

小ホール

8月18日(木) 11:00 声楽部門 / 8月20日(土) 11:00 金管部門 / 8月22日(月) 11:00 ピアノ部門

本選

大ホール

8月23日(火) 18:00



8月25日(木) 18:00



8月28日(日) 17:00



声楽部門
出演 鈴木織衛
指揮:鈴木織衛
管弦楽:日本フィルハーモニー交響楽団

金管部門
出演 梅田俊明
指揮:梅田俊明
管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団

ピアノ部門
出演 渡邊一正
指揮:渡邊一正
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

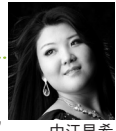
料金 第2次予選:自由500円 本選:自由2,000円 ※各種割引あり

モーニングコンサート

小ホール

500円で楽しむ、東京音楽コンクールの入賞者による朝の1時間のコンサート。納涼スペシャルや番外編も開催します。

vol.96 6月8日(水) 11:00~12:00



出演 ソプラノ:中江早希 *第11回声楽部門第3位
ピアノ:千葉かほる
曲目 ヘンデル:歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」
小林秀雄:落葉松 他

vol.103 平成29年3月8日(水) 11:00~12:00



出演 コントラバス:白井菜々子 *第13回弦楽部門第3位

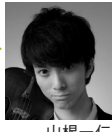
vol.97 7月14日(木) 11:00~12:00



出演 トランペット:守岡未央 *第12回金管部門第3位及び聴衆賞
ピアノ:林浩子
曲目 パーセル:トランペット・チューン 二長調
モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」より
「恋とはどんなものかしら」(トランペット版) 他

納涼スペシャル<朝>

7月28日(木) 11:00~12:00



出演 ヴァイオリン:山根一仁、毛利文香
ヴィオラ:田原綾子
チェロ:上野通明 *第10回弦楽部門第2位
曲目 ヴォルフ:イタリア風セレナーデ
ショスタコヴィチ:弦楽四重奏曲第8番
バルトーク:弦楽四重奏曲第4番

vol.98 9月27日(火) 11:00~12:00



出演 ピアノ:本山乃弘 *第12回ピアノ部門第3位
曲目 モーツァルト:ピアノ・ソナタ第11番 イ長調
「トルコ行進曲付き」
ショパン:アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 他

納涼スペシャル<夜>

8月5日(金) 19:00~20:00



出演 ピアノ:富永愛子 *第6回ピアノ部門第1位
マリナー:岩見玲奈
曲目 ピーター・タナー:マリンパ・ソナタ
サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリッチョーソ
一柳慧:バガニーニ・パソナル
～マリンパとピアノのための～ 他

vol.99 10月19日(水) 11:00~12:00



出演 ファゴット:鈴木一成 *第13回木管部門第1位
ピアノ:松山玲奈
曲目 サン＝サーンス:『動物の謝肉祭』より「白鳥」
ウェーバー:アンダンテとハンガリー風ロンド 他

番外編「秋の夜コンサート」

11月11日(金) 19:00~20:00



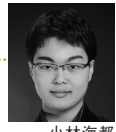
出演 フルート:押部朋子 *第7回木管部門第2位
オーボエ:居石和代
ハープ:景山梨乃
曲目 クヴァンツ:トリオ・ソナタ 八短調
クライスラー(ラフマニノフ編曲):愛の喜び 他

vol.100 12月16日(金) 11:00~12:00



出演 ヴァイオリン:周防亮介
*第9回弦楽部門第1位及び聴衆賞

vol.101 平成29年1月13日(金) 11:00~12:00



出演 ピアノ:小林海都 *第11回ピアノ部門第2位

vol.102 平成29年2月14日(火) 11:00~12:00



出演 バリトン:清水勇磨 *第13回声楽部門第1位

料金 自由500円(Vol.96:予定枚数終了、Vol.97:納涼スペシャル:販売中、Vol.98~99:番外編:6月8日(水)発売、Vol.100~103:7月28日(木)発売)

プラチナ・シリーズ MPT

小ホール

「奇跡の音響」と称される小ホールで、一流アーティストによる珠玉のコンサートで贅沢なひとときを。

第1回 クラウス・フロリアン・フォークト

～スターテノールが歌う「水車屋の娘」～

6月6日(月) 19:00



出演 テノール:クラウス・フロリアン・フォークト
ピアノ:ヨブスト・シュナイデラート
曲目 シューベルト:歌曲集
「美しい水車屋の娘」

クラウス・フロリアン・フォークト ©Alex Lipp
ヨブスト・シュナイデラート

第3回 ゴンサロ・バルカバ

～キューバが誇る世界的ジャズ・ピアニスト～

10月6日(木) 19:00



出演 ピアノ:ゴンサロ・バルカバ
曲目 当日発表

ゴンサロ・バルカバ ©Yasuhisa Yoneda

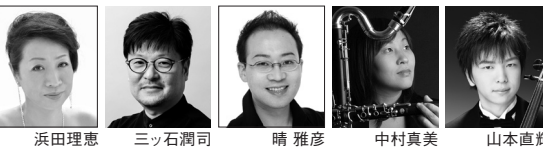
第2回 浜田理恵

～言葉は歌い、音楽は語る～

9月22日(木・祝) 16:00

出演 ソプラノ:浜田理恵 ピアノ・作曲:三ツ石潤司
バリトン:晴 雅彦* クラリネット・バスクラリネット:中村真美*
チェロ:山本直輝* *第2部のみ

曲目 (第1部)
サティ:ダフェネオ、帽子屋
ブランク:セー、バガニーニ
ブランク:「くじびき」より なんと驚くべき出来事!/
ハートの女王/水差しの赤ちゃん/バブビビビ 他



浜田理恵 三ツ石潤司 晴 雅彦 中村真美 山本直輝

(第2部)
三ツ石潤司:音楽遊戯「アリスの国の不思議」【新作初演】
～ルイス・キャロル作「不思議の国のアリス」より～
(構成:久野 麗)

第4回 タチアナ・ヴァシリエヴァ

～無伴奏チェロの若き至宝～

11月2日(水) 19:00



出演 チェロ:タチアナ・ヴァシリエヴァ
曲目 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番
ト長調 BWV1007
J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第5番
ハ短調 BWV1011
コダーイ:無伴奏チェロ・ソナタ op.8

タチアナ・ヴァシリエヴァ ©Sasha Gusov

料金 第1回 S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円
第2~4回 S席5,000円 A席4,000円 B席2,500円

まちなかコンサート MPT

小ホール

東京音楽コンクール入賞者等が出演し、都内文化施設や小ホールでコンサートを開催します。

Vol.1 3歳からの楽しいクラシック

10月22日(土) 14:00~15:00



出演 ピアノ:白石光隆
チェロ:奥田なな子
曲目 ドビュッシー:ゴリウオークの
ケークウォーク

白石光隆 ©岩切 等
奥田なな子 ©hiroshi SUGAWARA

サン＝サーンス:『動物の謝肉祭』より「白鳥」
ショパン:序奏と華麗なるポロネーズ 他
対象 未就学児(3~6歳)と保護者およびその家族
※大人だけの入場および3歳未満のお子さまの入場は不可

Vol.2 よりみちコンサート

12月22日(木) 19:00~20:00



出演 トランペット:多田将太郎
*第8回金管部門第1位及び聴衆賞
トランペット:川村 大、岡村 牧[?]
ホルン:杉崎 瞳[?]
トロンボーン:上田智美
*第3回金管部門第2位(最高位)
トロンボーン:井上 亮[?]、小篠亮介
テューバ:石丸菜菜[?]
パーカッション:矢野顕太郎
♪芸術ウィンド・オーケストラ・アカデミー メンバー

多田将太郎
上田智美

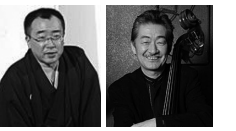
料金 自由500円(6月8日(水)発売)

創遊・楽落らいふ

小ホール

500円で音楽と落語を楽しめるお得な1時間コンサート。落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

vol.34 6月22日(水) 11:00~12:00



出演 落語:桂 歌若
ベース:鈴木良雄
ピアノ:山本剛
パーカッション:岡部洋一
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「竹の水仙」

桂 歌若 鈴木良雄

vol.35 10月27日(木) 10:00~11:00

出演 二代 三笑亭夢丸(落語) 他
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション

料金 自由500円(Vol.34:予定枚数終了、Vol.35:6月22日(水)発売)

Workshop Workshop! ~国際連携企画~ MPT

~0歳から大人まで~見つけよう、音楽で広がる新しい世界
ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダムジカ」等と連携し、様々なワークショップを開催します。



ムジカ・ピッコラ ©Mino Inoue リズミカル・キッチン ©Mino Inoue ライオン・ビート ©Mino Inoue シング&ビート ©Mino Inoue あけてみよう!海のふしぎな宝箱 ©Mino Inoue 咲かせよう!音楽の花 ©Mino Inoue とびだせ!おんがくたんけん隊 タネまきタネまき、大きくなあれ! ©鈴木雅哉

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

リハーサル室

6月25日(土) 11月20日(日)
「ムジカ・ピッコラ」 10:30(対象:3~4歳)/12:00(5~6歳) 12月4日(日)
「リズムカル・キッチン」 14:30(小学生~大人) 平成29年2月26日(日)
8月7日(日) ※7ページをご覧ください。

ミュージック・ワークショップ・フェスタ(夏)

文京シビックセンター

7月19日(火) 7月20日(水)
「ライオン・ビート」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月) 「あけてみよう!海のふしぎな宝箱」 10:00(6~18ヶ月)/11:30(19~35ヶ月)
「シング&ビート」 11:00(16歳以上) 「咲かせよう!音楽の花」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月)

ミュージック・ワークショップ・フェスタ

東京文化会館 東京芸術劇場 文京シビックセンター

10月6日(木)~10日(月・祝)

10月6日(木) 10月9日(日) 10月10日(月・祝)
「旅するヨーロッパ」 10:00(19~35ヶ月)/11:30(6~18ヶ月) 音楽 「ボディ・ビート」 10:30(小学生~大人) 文化
「とびだせ!おんがくたんけん隊」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月) 音楽 「なぜなぜレット」 11:00(3~4歳)/12:30(5~6歳) 文化
「リズムカル・キッチン」 15:00(一般(未就学児不可)) 音楽 新作ワークショップ 10:00(3~4歳)/11:30(5~6歳) 音楽
「はじめましてクラシック~木管五重奏~」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月) 音楽 「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」 10:30(19~35ヶ月)/12:00(3~4歳) 音楽
10月7日(金) 10月10日(月・祝)
「咲かせよう!音楽の花」 10:00(19~35ヶ月)/11:30(6~18ヶ月) 音楽 「めざせ!おんがく忍者!」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳) 文化
「ライオン・ビート」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月) 音楽 「ワークショップ・コンサート」 15:00(6ヶ月~大人) 文化
「One Dayセッション」 10:30~12:00(一般(未就学児不可)) 音楽
10月8日(土)
「はじめましてクラシック~弦楽四重奏~」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月) 文化
「ムジカ・ピッコラ」 11:00(3~4歳)/13:30(5~6歳) 文化
「One Day コーラス」 14:00~15:30(小学生~大人) 文化
「コロギの大冒険」 10:00(6~18ヶ月)/11:30(19~35ヶ月)/14:00(3~4歳) 音楽

料金 参加料500円(ミュージック・ワークショップ・フェスタ:6月25日(土)発売) ※6月分予定枚数終了

オペラをつくろう! MPT

「東京文化会館オペラBOX」と連動して、公演に関する体験型ワークショップを実施します。

ワークショップ:オペラに登場するものづくり!《工作》

7月31日(日) 10:30/14:30 東京芸術劇場 シンフォニースペース

8月1日(月) 10:30/14:30 東京文化会館 大会議室

対象 小学生 各回30~40名程度
料金 参加料500円
募集期間:6月1日(水)~6月30日(木)



ワークショップ:舞台を学ぶ! 東京文化会館 他

《演出/舞台美術/舞台装置/舞台監督/衣裳/照明/制作》

コース1:6月12日(日)~9月4日(日)

コース2:7月26日(火)~9月4日(日)

対象 大学生及び専門学校生、舞台デザインやアートマネジメントを専門的に学んでいる方、舞台デザイナーや舞台制作者を目指している方(18歳~25歳程度) 5~10人

料金 参加料2,000円
募集期間:コース1 4月25日(月)~5月27日(金)
コース2 5月28日(土)~6月30日(木)



チケットはこちらから

- 東京文化会館チケットサービス/03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/ticket/>
- 都営ガイド/03-3822-0727 <http://www.tms.or.jp/>
- チケットぴあ/0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
- イープラス/ <http://eplus.jp/t-bunka/>
- ローソンチケット/0570-000-407 <http://l-tike.com/>

※公演により取扱いのないプレイガイドもございます。
※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
(一部のコンサート/ワークショップを除く)
※料金は税込みです。

■お問合せ
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表)
www.t-bunka.jp Twitter@tbunka_official

ニーナの持つキャラクターの奥深さ

文/山野博大(バレエ評論家)



ニーナ・アナニアシヴィリは、1964年3月19日グルジアの首都トビリシで生まれた。10歳でグルジア国立バレエ学校に入るまでは、アイススケートの選手として将来を期待されていたらしい。モスクワに出てバレエを学び1981年、17歳でポリショイ・バレエ団にソリストとして入団する。古典バレエのレパートリーをはじめ、創作バレエなども幅広く踊り、若くして注目を集める存在となる。

1987年、ソ連ではバレストロイカが始まり、他国との文化交流が盛んになる。1988年、彼女は24歳でアンドリスリエバと共にソ連のダンサーとしては初めてニューヨーク・シティ・バレエのゲストとして、バランシン作品などを踊り、ソ連の新世代を代表するダンサーとして世界に知られる。以後、ボストン・バレエ、デンマーク・ロイヤル・バレエ、ロイヤル・バレエ、バーミンガム・ロイヤル・バレエ等でも踊り、彼女の名声はしだいに世界へと広がった。1993年、彼女はポリショイ・バレエに籍を置きながら、アメリカン・バレエ・シアターのプリンシパルの指名も受ける。そのために日本では、ポリショイ、ABT 両バレエ団のプリマとして、ニーナの名前が知られることになった。

彼女は1996年、アメリカン・バレエ・シアターの一員として来日し、フリオ・ボッカと『白鳥の湖』を、チャールズ・アスケガードと『マノン』を、ジェレミー・コリンズと『ジゼル』を、アレクセイ・ファジェーチェフと『ドン・キホーテ』を踊り、正統的な古典の主役から、人間的な陰影のある役までをみごとに踊りこなせるバレエリーナであることを、日本の観客に強く印象づけた。アメリカン・バレエ・シアターとは1999年にも来日し、この時はフリオ・ボッカと『ラ・バヤデール』を踊った。

1999年のポリショイ・バレエの来日公演では、アンドレイ・ウヴァーロフと『ドン・キホーテ』を、セルゲイ・フィーリンと『ジゼル』を踊る。その後も毎年のように日本のバレエ・ファンの前に彼女は姿を見せ、2002年のアメリカン・バレエ・シアター来日公演では、ゴメス・レイエスと『海賊』を、ホセ・カレーニョとハインド振付の『メリー・ウィドウ』を、2002年のポリショイ・バレエ来日の時は、ウヴァーロフと『眠れる森の美女』を踊る。また「ニーナ・アナニアシヴィリと世界のスターたち」という独自のアンサンブルを結成し世界各地を巡演する。このアンサンブルは1990年代から何度となく、日本でも各地で公演を行ってきた。

2007年、43歳の彼女は芸術監督としてグルジア国立バレエを率いて来日し、ウヴァーロフと『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』を踊った。2010年には『ロミオとジュリエット』『ジゼル』をふたたびウヴァーロフと踊る。この舞台には岩田守弘の姿もあった。グルジア国立バレエは2012年にも来日し、彼女はデニス・マトヴィエンコとファジェーチェフ版の『白鳥の湖』を踊



ニーナ・アナニアシヴィリ、アンドリスリエバ「海賊」1991年7月27日 第6回世界バレエフェスティバル 東京文化会館 写真/木之下 昇

ている。2013年には、熊川哲也のKバレエ・カンパニー公演に中村祥子と共にゲストとして登場した。そして宮尾俊太郎と『白鳥の湖』『海賊』を踊り、異なるふたつのバレエをはっきりと特徴づけるというはなれ技を見せてくれた。

彼女の生れたグルジアは100近くの民族が共存する地域だ。他民族と理解し合うための努力が日常的に求められる土地柄は、ニーナの踊りにも影響を与えたようだ。異なる性格を持つ主人公が活躍するバレエをやるがると踊りをわけられるダンサーはあまり例がない。しかし彼女が生まれながらに身につけた個性はそれを可能とした。世界を股にかけたバレエ生活で身につけたさまざまな舞台経験がそれに加味されている。すでに何度となく踊り、すみずみまでを知りつくしている東京文化会館の舞台上、ニーナがこんどはどんな踊りを、永年拍手を送り続けてきた日本のファンに見せてくれるのだろうか。

大ホール


2 **土** 16:00
3 **日** 15:00

ローマ・イタリア歌劇団『ラ・ボエーム』

演目 ブッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』
 全4幕・原語(イタリア語)上演・日本語字幕付

芸術監督 ミケランジェロ・ズルレツィ
 演出 ジョルジオ・ボンジョバンニ
 指揮 カルロ・パッレスキ
 出演 ミミ：カルメラ・レミージョ
 ロドルフォ：ジュゼッペ・デイステファノ
 マルチェット：コスタンティーノ・フィヌッチ
 ムゼッタ：サブリーナ・コレターゼ
 コッリーネ：エウジェニオ・ディ・リエト
 ショナール：トンマーゾ・パレア

管弦楽 ローマ・イタリア歌劇団管弦楽団
 合唱 ローマ・イタリア歌劇団合唱団
 料金 S21,000 A17,000 B14,000 C11,000 D8,000
 問合せ コンサート・ドアーズ 03-3544-4577




カルメラ・レミージョ

7 **木** 19:00

都民劇場音楽サークル第640回定期公演
ミハイル・プレトニョフ ピアノ・リサイタル

出演 ミハイル・プレトニョフ(Pf)
 曲目 J.S.バッハ：前奏曲とフーガ イ短調 BWV543
 グリーク：ソナタ
 ノルウェー民謡による変奏曲形式のパラード
 モーツァルト：ソナタ第9番 K.311
 ソナタ第14番 K.457
 ソナタへ長調 K.533

料金 S11,000 A9,000 B7,000 C5,000
 問合せ 都民劇場 03-3572-4311



©Rainer Maillard DG

15 **金** 18:30



東京二期会オペラ劇場《二期会名作オペラ祭》
『フィガロの結婚』

演目 モーツァルト：『フィガロの結婚』
 全4幕・日本語字幕付き原語(イタリア語)上演

指揮 サッシャ・ゲッツェル
 演出 宮本亜門

出演 (15-17日) (16-18日)
 アルマヴィーヴァ伯爵：小森輝彦 与那城敬
 伯爵夫人：大村博美 増田のり子
 ケルビーノ：小林由佳 青木エマ
 フィガロ：黒田博 萩原潤
 スザンナ：嘉目真木子 高橋維
 バルトロ：妻屋秀和 長谷川 顯
 マルチェリーナ：押見朋子 石井 藍
 ドン・バジリオ：高橋 淳 高田正人
 ドン・クルツイオ：渡邊公威 升島唯博
 アントニオ：鹿野由之 島山 茂
 パルバリーナ：盛田麻央 全 詠玉
 花娘1：藤原 唯 辰巳真理恵
 花娘2：穴戸茉莉衣 加藤早紀

合唱 二期会合唱団
 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団
 料金 S10,000 A9,000 B8,000 C6,000 D4,000
 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831/
 チケットスペース 03-3234-9999

サッシャ・ゲッツェル ©Oezge Balkan 宮本亜門 ©鶴山英次

休館日：4日(月)・5日(火)

小ホール

7 **木** 19:00

カメラータ・ド・ローザンヌ 初来日ツアー 東京公演

出演 カメラータ・ド・ローザンヌ(弦楽アンサンブル) 若林 颯(Pf)
 曲目 チャイコフスキー：弦楽セレナード 他
 料金 S7,000 A6,000
 問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777

8 **金** 19:00

ルガーノ・カルテット

出演 タマス・マイヨル(Vn) 木野雅之(Vn)
 エンリコ・バルボーニ(Va) 山下泰資(Vc) 小森谷 泉(Pf)
 曲目 シューマン：ピアノ五重奏曲 他
 料金 自由4,500(当日5,000)
 問合せ サウンド&ミュージック クリエーション 03-5797-5415

9 **土** 18:00

エフゲニー・ザラフィアンツ ピアノリサイタル

曲目 ベートーヴェン：ピアノソナタ第26番「告別」 他
 料金 自由5,500
 問合せ アルベジオ音楽企画 03-3418-5344

10 **日** 14:00

**クロイツァー記念会 第40回例会
 クロイツァー賞受賞者による演奏会**

出演 梅田智也(Pf) 伊藤明子(Pf) 福井敬介(Pf)
 料金 自由3,500
 問合せ クロイツァー記念会 03-3379-2803

13 **水** 19:00

浅井隆仁(Br)&小木曾美津子(Pf) リートリサイタル

曲目 シューベルト：白鳥の歌(全14曲) 他
 料金 自由4,000(当日4,500)
 問合せ ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102

14 **木** 11:00

東京文化会館 モーニングコンサート Vol.97 主催公演 P10参照

出演 守岡未央(Tp) 林 浩子(Pf)
 曲目 パーセル：トランペット・チューン 他
 料金 自由500
 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

19:00

堀井 恵 フルトリサイタル

出演 堀井 恵(Fl) 佐藤 俊(Pf)
 曲目 ライネッケ：フルートソナタ「ウンディーネ」 他
 料金 自由4,000
 問合せ インターミュージック トーキョウ 03-3475-6870

15 **金** 19:00

小原 孝 ピアノリサイタル2016

曲目 サティ：あなたが大好き 他
 料金 指定5,500
 問合せ Ro-On チケット 047-365-9960

16 **土** 14:00

桐五重奏団 第27回定期演奏会

出演 弘中 孝(Pf) 久保陽子(Vn) 中村静香(Vn)
 店村真積(Va) 毛利伯郎(Vc)
 曲目 サン＝サーンス：ピアノ五重奏曲 他
 料金 自由4,500(当日5,000) 学生2,500
 問合せ オフィスアルシュ 03-3565-6771

17 **日** 14:00

第52回 日伊音楽コンクール2016

出演 第52回 日伊音楽コンクール予選通過者
 ミニコンサート：高木竜馬(Pf)
 曲目 イタリアオペラのアリア 他
 料金 自由1,500
 問合せ 日伊音楽協会 03-6277-5229

18 **月祝** 14:00

相京利枝 ソプラノリサイタル Vol.27

出演 相京利枝(S) 清水良枝(Pf)
 曲目 山田耕筰：この道 他
 料金 自由4,000
 問合せ 相京利枝後援会 042-328-4010

19 **火** 19:00

石橋史生 ピアノリサイタル

曲目 スクリャービン：ピアノソナタ第3番 他
 料金 自由3,500 学生3,000
 問合せ プロ アルテムジク 03-3943-6677

20 **水** 18:30

沖 仁 con 渡辺香津美

出演 沖 仁(Flamenco Gt) 渡辺香津美(Gt)
 料金 指定5,800
 問合せ 東京音協 03-5774-3030

21 **木** 19:00

渡辺克也 オーボエリサイタル2016

出演 渡辺克也(Ob) 西 聡美(Pf)
 曲目 プーランク：オーボエソナタ 他
 料金 指定4,000 学生2,000
 問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777

休館日：11日(月)・12日(火)

[Aプロ]

23 **土** 14:00

オールスター・ガラ

演目 **[Aプロ] 23日・26日**
 『ジゼル』(振付：M.プティバ)
 『瀕死の白鳥』(振付：M.フォーキン)
 『シナトラ組曲』(振付：T.サーブ)
 『レクイエム』(振付：K.マクミラン)
 『カルメン』(振付：A.アロンソ)
 『グルックのメロディ』(振付：A.メッセレル)
 『ドン・キホーテ』(振付：M.プティバ/A.ゴールスキー)
 『トッカーレ』(振付：M.ゴメス)
 『海賊』(振付：M.プティバ)
 『トリスタンとイゾルデ』(振付：K.パストール) 他

[Bプロ]

24 **日** 14:00

[Bプロ] 24日・27日
 『白鳥の湖』より第2幕アダージョ (振付：M.プティバ)
 『レクリ』(ジョージアの民族舞踊)
 『ル・パルク』(振付：A.プレルジョカージュ)
 『ラプソディ』(振付：F.アシュトン)
 『愛の伝説』よりモノローグとアダージョ (振付：Y.グリゴロヴィチ)
 『アンガラ』(振付：Y.グリゴロヴィチ)
 『眠りの森の美女』(振付：M.プティバ/A.ラトマンスキー)
 『ジゼル』(振付：M.プティバ)
 『ディスタント・クライズ』(振付：E.リヤン) 他

出演 ニーナ・アナニアシヴィリ、アレクサンドラ・フェリ、
 ウリヤーナ・ロパートキナ、カッサンドラ・トレナリー、
 スヴェトラナ・ザハロワ、エルマン・コルネホ、
 マルセロ・ゴメス、ミハイル・ロプーヒン、
 アンドレイ・エルマコフ 他

指揮 アレクセイ・パクラン
 管弦楽 東京シティアフィルハーモニック管弦楽団
 料金 S27,000 A21,600 B16,200 C12,900 D7,500
 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040







スヴェトラナ・ザハロワ ©Zotov ニーナ・アナニアシヴィリ ©Zotov ウリヤーナ・ロパートキナ ©Zotov マルセロ・ゴメス ©Paolo Bonciani アレクサンドラ・フェリ ©Paolo Bonciani

30 **土** 13:30

新都民合唱団 第79回定期演奏会

曲目 J.S.バッハ：ヨハネ受難曲 BWV245
 指揮 阿部 純
 出演 イエス：井上雅人(B)
 福音史家：五郎部俊朗(T)
 安達さおり(S) 渡部菜津美(A)
 藤牧正充(T) 浅井隆仁(B)
 八木智子(Org) 天日悠記子(Cem)

合唱 新都民合唱団
 管弦楽 KMG合奏団
 料金 A4,000 B3,000 自由2,000
 問合せ 新都民合唱団 03-3900-0566/090-4711-5974



阿部 純

31 **日** 14:00

都民交響楽団 第122回定期演奏会

曲目 マラー：交響曲第3番
 指揮 末廣 誠
 出演 菅 有美子(A)
 合唱 TOKYO FM少年合唱団
 コーロ・ヨコハマレ
 コール・ジャスミン
 東京ワシントンウィメンズクラブコーラスグループ

管弦楽 都民交響楽団
 料金 無料(要事前申込)
 問合せ 都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869




末廣 誠 菅 有美子

22 **金** 14:00

アルゼンチン・タンゴ コンサート

出演 チコス・デ・パンバ 香坂 優(Vo) 山口蘭子(Vo)
 曲目 ラ・クンパルシータ 他
 料金 指定5,400
 問合せ インターナショナル・カルチャー 03-3402-2171

23 **土** 14:00

**新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO51
 多賀谷祐輔 ピアノリサイタル**

曲目 シューマン：ウィーンの謝肉祭の騒ぎ 他
 料金 自由2,500
 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

24 **日** 15:00

**日本テレマン協会 第234回定期演奏会
 高田泰治チェンバロリサイタル**

曲目 L.クーラン：組曲 イ短調 他
 料金 自由3,500(当日4,000) 65歳以上2,000
 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046

25 **月** 18:30

すいれんの会 サマーコンサート

出演 岩水沙紀子(S) 関口真理(S) 和田恵美子(S) 小島常弘(T)
 景山昌夫(Br) 片岡 裕(Br) 他
 曲目 ブッチーニ：歌劇『トゥーランドット』より“誰も寝てはならぬ” 他
 料金 自由1,000
 問合せ すいれんの会&ヴォーチェ・アミーチ(片岡) 090-4053-0536

26 **火** 19:00

**東京音楽大学ピアノ演奏会
 ~ピアノ演奏家コース成績優秀者による~**

時間【第I部】13:00
 【第II部】15:30
 【第III部】18:30
 出演 大1~大4 ピアノ演奏家コース成績優秀者
 料金 入場無料(要座席整理券)
 問合せ 東京音楽大学 演奏課 03-3982-2496

27 **水** 16:00
19:00

プレミアムコンサート for Kids & Otona Generations

出演 瀧本 瞳(Vo) 田島葉月(S) 桜井大士(Vn) 原 永里子(Vc) 他
 曲目 小さな世界 他
 料金 大人SS5,500 S5,000 A4,000
 小人SS4,500 S4,000 A3,000
 問合せ プレミアムコンサート事務局 0120-865-114

28 **木** 11:00

**東京文化会館 モーニングコンサート 主催公演 P10参照
 納涼スペシャル(朝)**

出演 山根一仁(Vn) 毛利文香(Vn) 田原綾子(Va) 上野通明(Vc)
 曲目 ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲第8番 他
 料金 自由500
 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

19:00

関野直樹 小森麻由子 ピアノ&ソプラノリサイタル

曲目 山田耕筰：からたちの花 他
 料金 自由4,000 学生3,000
 問合せ 日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545

29 **金** 19:00

ヴォクスマーナ 第35回定期演奏会

指揮 西川竜太
 曲目 渋谷由香：「黒い森から」12声のための(委嘱新作・初演) 他
 料金 自由3,000(当日3,500) 大学生1,500 高校生以下1,000
 問合せ ヴォクスマーナ事務局 070-5079-4462

30 **土** 14:00

新作歌曲の会 第17回演奏会





出演 鎌田直純(Br) 小林大作(T) 平井香織(S) 小泉詠子(Ms) 他
 曲目 金田湖兒・和泉耕二・大政直人・野澤啓子らによる新作歌曲
 料金 自由4,000
 問合せ 新作歌曲の会(大野) 090-1838-0928

31 **日** 15:30

第11回 二期会研究会 駆伝コンサート

出演 ロシア歌曲研究会 日本歌曲研究会 フランス歌曲研究会
 オペレッタ研究会 ドイツ歌曲研究会 イタリア歌曲研究会
 ロシア東欧オペラ研究会 オペラワークショップ研究会
 料金 自由4,000 学生2,000
 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831

大ホール

2 火 3 水 13:00	親子で楽しむ 夏休みバレエまつり キエフ・バレエ 演目 『白鳥の湖』より黒鳥のグラン・パ・ド・ドゥ 『眠りの森の美女』よりワルツ、ローズ・アダージョ 『くるみ割り人形』第2幕より 『ドン・キホーテ』よりグラン・パ 『人形の精』より 『瀕死の白鳥』他 出演 エレーナ・フィリピエフ、テチャナ・リョソフ アナスタシア・シェフチェンコ、ミキタ・スホルコフ 料金 指定7,000 ※4歳以上入場可 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
[Aプロ] 2 火 19:00	マトヴィエンコ&ルジマトフ バレエの巨匠たち 演目 [Aプロ] 2日 『白鳥の湖』第1幕2場より 『Wonder Stones』* 『シェヘラザード』よりアダージョ 『スバルタクス』よりアダージョ 『赤と黒』より(振付:U.シュルツ) 『ウイスパー』(振付:E.クルグ) 『アイス・メイデン』アダージョ (振付:F.ロプホフ) 『ドン・キホーテ』よりグラン・パ・ド・ドゥ	
[Bプロ] 3 水 19:00	[Bプロ] 3日 『ジゼル』第2幕より 『Wonder Stones』* 『シェヘラザード』よりアダージョ 『スバルタクス』よりアダージョ 『赤と黒』より(振付:U.シュルツ) 『タンゴ』より(振付:E.クルグ) 『アイス・メイデン』アダージョ (振付:F.ロプホフ) 『海賊』よりパ・ド・ドゥ *D.マトヴィエンコ&ルジマトフ新作デュオ 出演 デニス・マトヴィエンコ、ファルフ・ルジマトフ エレーナ・フィリピエフ、イリーナ・ペレン アナスタシア・マトヴィエンコ、カテリーナ・マルコフスカヤ マクシム・チャシエグロフ、マラト・シェミウノフ 料金 S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
4 木 19:00	《響の森》vol.38 主催公演 P9 参照 指揮 小林研一郎 出演 仲道都代(Pf) 曲目 グリーク:ピアノ協奏曲 チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」 管弦楽 東京都交響楽団 料金 S6,200 A4,100 B2,100 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	
5 金 19:00	八神純子シンフォリズムミックコンサート〜歌が呼んでる〜 出演 八神純子(Vo) 指揮 宮川彬良(編曲) 曲目 歌が呼んでる、ラブ・シュープリーム、恋のパカンス、 みずいろの雨、ミュージカル『ヘアー』より“アクエリアス”他 管弦楽 東京ニューシティ管弦楽団(フィ・チャンドラ・ドラム、ギター、ベース) 料金 S6,500 A6,000 B5,500 C5,000 問合せ MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999	

休館日: 8日(月)~21日(日)

6 土 16:00	舩の会 第12回演奏会(合唱曲委嘱初演) 指揮 岸信介 料金 自由3,000 問合せ 舩の会事務局(佐藤) 090-8584-8868	
7 日 13:00	夏休み子供音楽会2016 主催公演 P7 参照 《上野の森文化探検》 指揮 大井剛史(お話) 出演 盛田麻央(S) 村上敏明(T) 曲目 ロッシーニ: 歌劇『セビリアの理髪師』序曲 ヴェルディ: 歌劇『アイダ』より“凱旋行進曲” プッチーニ: 歌劇『ジャンニ・スキッキ』より“私のお父さん” 歌劇『トゥーランドット』より“誰も寝てはならぬ” チャイコフスキー: バレエ音楽『白鳥の湖』より 第1曲、第3曲、第6曲 ハチャトゥリアン: バレエ音楽『ガイヌ』より 「剣の舞」「子守歌」 「バラの乙女達の踊り」「レスギンカ」 管弦楽 東京都交響楽団 料金 大人 S3,000 A2,000 B1,000 小中学生1,000(全席共通) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	
16:00	バックステージツアー《夏休みスペシャル!》 料金 自由300円 対象 小学生以上(大人のみの参加はご遠慮ください。 小学生~25歳以下の学生1名以上を含むグループでご参加ください) 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	
23 火 18:00	第14回 東京音楽コンクール 本選 主催公演 P10 参照 出演 [23日] 声楽部門 指揮: 鈴木織衛 日本フィルハーモニー交響楽団 [25日] 金管部門 指揮: 梅田俊明 新日本フィルハーモニー交響楽団 [28日] ピアノ部門 指揮: 渡邊一正 東京フィルハーモニー交響楽団 料金 自由2,000 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	
25 木 18:00	アジアユースオーケストラ 東京公演2016 曲目 [29日] 指揮: ジェームス・ジャッド チャイコフスキー: 交響曲第6番「悲愴」他 [30日] 指揮: リチャード・パンチャス コーブランド: 「アパラチアの春」他 料金 S4,000 A2,000 問合せ アジアユースオーケストラ日本事務局 03-5433-3380/090-5074-3119(佐藤)	
29 月 30 火 19:00	アジアカンチエラ東京公演2016 曲目 [29日] 指揮: ジェームス・ジャッド チャイコフスキー: 交響曲第6番「悲愴」他 [30日] 指揮: リチャード・パンチャス コーブランド: 「アパラチアの春」他 料金 S4,000 A2,000 問合せ アジアユースオーケストラ日本事務局 03-5433-3380/090-5074-3119(佐藤)	
31 水 時間未定	吉田都 × 堀内元 Ballet for the Future 2016 問合せ チケットスペース 03-3234-9999	

小ホール

1 月 19:00	TOKI 弦楽四重奏団2016 出演 岩谷祐之(Vn) 平山真紀子(Vn) 鈴木康浩(Va) 上森祥平(Vc) ゲスト: 山口幹文(篠笛) 曲目 ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第7番 他 料金 自由3,500 問合せ 新演奏家協会 03-3561-5012
2 火 19:00	和田七奈江とその仲間たち LOVERSION 美しき音楽の世界2016 出演 和田七奈江(Pf) 岩城直也(Pf) 太田優子(S) 高江洲里枝(S) 他 曲目 ガーシュウィン: サマータイム 他 料金 自由3,000(当日3,500) 問合せ LOVERSION TOKYO 03-6311-7572
3 水 19:00	佐伯周子シューベルト完全全曲演奏会 第19回 曲目 シューベルト: ピアノソナタ第21番 他 料金 自由3,000 学生1,000 問合せ ピアノミュージックジャパン(高本) 080-5528-3281
4 木 18:30	アレクセイ・スルタノフ記念コンサート 出演 セルゲイ・スルタノフ(Pf) 津田礼仁(Cb) ドミトリー・フェイギン(Vc) 黒柳紀明(Vn) 他 曲目 ショパン: 幻想曲 他 料金 自由1,500 問合せ アレクセイ・スルタノフ コンサート実行委員会 04-7133-7191
5 金 19:00	東京文化会館モーニングコンサート 主催公演 P10 参照 納涼スペシャル(夜) 出演 富永愛子(Pf) 岩見玲奈(Mar) 曲目 サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリッチョーソ 他 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111
7 日 13:00	Music Program TOKYO 主催公演 P7 参照 ミュージック・エデュケーション・プログラム 東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「はじめましてクラシック〜木管五重奏〜」 出演 押部朋子(FI) ワークショップ・リーダー: 磯野恵美 他 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111
15:00	Music Program TOKYO 主催公演 P7 参照 ミュージック・エデュケーション・プログラム ワークショップ「みんなの音でコンサート」 出演 フレーザー・トレーナー 他 料金 参加料500(事前申込制) 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111
18 木 11:00 20 土 11:00 22 月 11:00	第14回東京音楽コンクール 第2次予選 主催公演 P10 参照 18日 声楽部門 20日 金管部門 22日 ピアノ部門 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111
23 火 未定	桐朋ピアノ・コンペティション【本選】 出演 桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻生 料金 自由1,000 学生500 問合せ 桐朋学園音楽部門事務局 演奏課 03-3307-4158
24 水 14:00	木星音楽団+大前恵子 第8回 地球音楽会 出演 八木倫明(ケーナとナイ) 小野美穂子(箏) 藤枝貴子(アルパ) 三塚幸彦(尺八) 他 曲目 コンドルは飛んで行く 他 料金 指定4,000 学生2,000 問合せ Ro-On チケット 047-365-9960
25 木 19:00	小澤真智子 旅するヴァイオリン with グラミー賞受賞ピアニスト アロン・ヤブナイ 出演 小澤真智子(Vn) アロン・ヤブナイ(Pf) 曲目 ピアソラ: フォー・シーズンズ(四季) 他 料金 自由4,500 問合せ 矢島聡子事務所 03-5303-8041

休館日: 8日(月)~17日(水)・19日(金)・21日(日)

26 金 19:00	松本克巳 ヴァイオリンリサイタル 出演 松本克巳(Vn) 清水将仁(Pf) 曲目 フランク: ヴァイオリンソナタ 他 料金 自由3,500 問合せ 松本克巳コンサート委員会 049-281-3644(今野)/042-345-2757(松本)
27 土 14:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO52 北田法子 ピアノリサイタル 曲目 ラヴェル: 夜のガスパール 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
28 日 14:00	尾畑瑞香 ピアノリサイタル 曲目 ベートーヴェン: ピアノソナタ第14番「月光」 他 料金 自由4,000 問合せ OBA企画 080-5095-9740
29 月 18:00	第34回ソレイユ音楽コンクール 入賞者及び入選者発表コンサート 出演 ピアノ部門、声楽部門の入賞者及び入選者 料金 自由3,000 問合せ ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552
30 火 19:00	第13回 アンサンブルの楽しみ 出演 小池彩織(Vn) 渡邊辰紀(Vc) 小笠原美樹(Pf) 大山亜紀子(S) 佐野正一(Br) 他 曲目 ハルヴェールセン: パッサカリア 他 料金 自由3,500(当日4,000) 学生2,000 問合せ 東京ミュージックアーツ 03-3778-5424
31 水 19:00	金子一朗 ピアノリサイタル 曲目 ラヴェル: 夜のガスパール 他 料金 自由3,000 問合せ アンサンブル研究会 080-5414-0693

大ホール

10 **土** **11** **日**
14:00
17 **土**
18 **日**
14:00

東京二期会オペラ劇場～ライブツィヒ歌劇場との提携公演～
『トリスタンとイゾルデ』(新制作)

演 目 ワーグナー:『トリスタンとイゾルデ』
全3幕・日本語字幕付き原語(ドイツ語)上演

指揮 ヘス・ロベス=コボス
演出 ヴィリー・デッカー

出演 (11・18日) (11・17日)
トリスタン :ブライアン・レジスター 福井 敬
イゾルデ :横山恵子 池田香織
マルケ王 :清水那由太 小鉄和広
クルヴェナール :大沼 徹 友清 崇
メロート :今尾 滋 村上公太
ブランゲーネ :加納悦子 山下牧子
牧童 :大野光彦 秋山 徹
舵取り :勝村大城 小林由樹
若い水夫の声 :新海康仁 菅野 敦

合唱 二期会合唱団
管弦楽 読売日本交響楽団
料金 S15,000 A13,000 B10,000 C8,000 D6,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831/
チケットスペース 03-3234-9999






ヘス・ロベス=コボス ヴィリー・デッカー

14 **水**
18:30




The 9th WORLD PEACE CLASSIC CONCERT
～華麗なる協奏曲の祭典～

指揮 新田 孝
曲目 ラロ:スペイン交響曲
ヴァイオリン:相曾賢一郎
ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲第1番
ヴァイオリン:伊藤 維
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番
ピアノ:演 倫子
ヴェニヤフスキ:ヴァイオリン協奏曲第2番
ヴァイオリン:土岐祐奈
リスト:死の舞踏
ピアノ:上野優子

演奏 NIPPON SYMPHONY
料金 SS7,000 S6,000 A5,000 B4,000
問合せ ニッポン・シンフォニー 090-6927-3447

新田 孝 相曾賢一郎 伊藤 維

演 倫子 土岐祐奈 上野優子
©Kei Uesugi ©Akira Mito

休館日:12(月)・13(火)

●掲載情報は2016年5月16日現在のものです。
●主催者等の都合により、公演内容等が変更になる場合があります。また、公演によっては全席埋めのチケットをご用意できない場合があります。詳しくは各主催者にお問合せください。


アルト(A)/アコーディオン(Ac)/バリトン(Br)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/バンドネオン(Bn)/カウンターテナー(CT)/コントラバス(Cb)/クラリネット(Cl)/チェンバロ(Cem)/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ヴァイオリン・ダ・ガンバ(Gb)/ハープ(Hp)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/メゾソプラノ(Ms)/マリンバ(Mar)/オーボエ(Ob)/オルガン(Og)/ピアノ(Pf)/パーカッション(Pc)/ソプラノ(S)/サクソックス(Sax)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/チューバ(Tu)/ヴィオラ(Va)/ヴィブラフォン(Vib)/チェロ(Vc)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)/ソプラノサクソックス(S-Sax)/アルトサクソックス(A-Sax)/テナーサクソックス(T-Sax)/バリトンサクソックス(Br-Sax)/リコーダー(Rec)/シンセサイザー(Syn)/コーラス(Cho)

15 **木**
19:00

東京都交響楽団第814回定期演奏会 Aシリーズ P21参照
インバル80歳記念/都響デビュー25周年記念

指揮 エリアフ・インバル
出演 アンナ・ヴィニツカヤ(Pf)
曲目 グリンカ:歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第2番
バルトーク:管弦楽のための協奏曲

料金 S7,500 A6,500 B5,500
C4,500 Ex2,800
問合せ 都響ガイド 03-3822-0727



エリアフ・インバル
©堀田カヲ




22 **木・祝**
14:00

ミラノ・スカラ座バレエ団『ドン・キホーテ』




演 目 『ドン・キホーテ』全3幕
振 付 ルドルフ・ヌレエフ
音楽 ルートヴィヒ・ミンクス

出演 キトリ パジル
(22日) ボリーナ・セミオノフ レオニード・サラファーフ
(23日) マリア・コシェトコフ イワン・ワシリエフ
(24日昼) ニコレッタ・マンニ クラウディオ・コヴィエッロ
(24日夜) ボリーナ・セミオノフ レオニード・サラファーフ
(25日) マリア・コシェトコフ イワン・ワシリエフ

管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
料金 S19,000 A17,000 B15,000
C12,000 D9,000 E6,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888

ボリーナ・セミオノフ レオニード・サラファーフ マリア・コシェトコフ
©Marco Brescia and Rudy Amisano Teatro alla Scala

イワン・ワシリエフ ニコレッタ・マンニ クラウディオ・コヴィエッロ
©Marco Brescia e Rudy Amisano ©Brescia-Amisano

23 **金**
18:30

24 **土**
13:30
25 **日**
13:30

西本智実の「第九」

指揮 西本智実
曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番(合唱付)
モーツァルト:戴冠式ミサ 他
管弦楽 イルミナートフィルハーモニーオーケストラ
合唱 イルミナート合唱団
料金 S4,000 A3,000 学生2,000
問合せ 西本智実「第九」事務局 03-3593-3221



西本智実
©堀澤秀樹

28 **水**
19:00

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館及び他会場で開催される、オペラ、パレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

◆営業時間 10:00～19:00
◆TEL 03-5685-0650
◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
◆休業日 6月/1日(水)・2日(木)
7月/4日(月)・5日(火)・11日(月)・12日(火)・
8月/8日(月)・9日(火)・10日(水)・11日(木)・
12日(金)・13日(土)・14日(日)・15日(月)・
16日(火)・17日(水)・19日(金)・21日(日)・
9月/12日(月)・13日(火)
*窓口休業【電話(10:00～18:00)・Webのみ受付】

小ホール

4 **日**
14:00

東京文化会館オペラBOX『魔笛』(ダイジェスト版) 主催公演 P9 参照

出演 タミーノ:黄木 透 パミーナ:砂川涼子
夜の女王:中江早希 パパゲーン:龍 進一郎 他
曲目 モーツァルト:歌劇『魔笛』ダイジェスト版
(全2幕原語上演・日本語台詞)

料金 指定3,000 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

5 **月**
19:00

前田健治 ピアノリサイタル

曲目 武満 徹:遮られない休息 他 料金 自由4,000 学生3,000
問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

6 **火**
19:00

びわ湖ホール声楽アンサンブル 東京公演 Vol.9

出演 田中信昭(指揮) 中嶋 香(Pf)
曲目 ドビュッシー:シャルル・ドルレアンの詩による三つのシャンソン 他
料金 指定4,000 青少年(25歳未満)2,500
問合せ びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

7 **水**
19:00

白石光隆 ピアノリサイタル Vol.29

曲目 シューベルト:ピアノソナタ第21番 他
料金 自由4,000 問合せ プロ アルテムジケ 03-3943-6677

8 **木**
19:00

二期会ロシア歌曲研究会 第19回定期演奏会

出演 岸本力(Bs) 寛 聡子(Ms) 清水知加子(S) 福成紀美子(S) 他
曲目 ショスタコーヴィチ:《ミケランジェロの詩による組曲》より
5.怒り 6.ダンテ 8.創造 他
料金 自由4,000 学生3,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831

9 **金**
19:00

新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO53
北岡羽衣 クラリネットリサイタル

出演 北岡羽衣(Cl) 佐藤圭奈(Pf)
曲目 プラムス:クラリネットソナタ第2番 他
料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

10 **土**
14:00

花岡千春 ピアノ独奏会

曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第21番「ワルトシュタイン」 他
料金 自由4,000 学生2,000
問合せ 新進演奏家協会 03-3561-5012

10 **土**
19:00

第28回東京ベートーヴェンカルテット定期演奏会

出演 武藤伸二(Vn) 平井幸子(Vn) 中川裕美子(Va) 奈切敏郎(Vc)
曲目 ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第12番 他
料金 自由4,500 問合せ 響の会 03-3392-1250

11 **日**
14:00

東京音楽コンクール入賞者リサイタル
武田章寛 ヴァイオリンリサイタル

出演 武田章寛(Vn) 富永愛子(Pf)
曲目 R.シュトラウス:ヴァイオリンソナタ 他
料金 自由3,000 学生2,000
問合せ 武田章寛サポーターズクラブ 070-1590-7489

14 **水**
19:00

印田千裕 ヴァイオリンリサイタル

出演 印田千裕(Vn) 安田正昭(Pf)
曲目 プロコフィエフ:ヴァイオリンソナタ第1番 他
料金 自由3,500(当日4,000)
問合せ マリーコンツェルト 03-6914-2234

15 **木**
18:30

小貫岩夫 テノールリサイタル2016

出演 小貫岩夫(T) 多田聡子(Pf)
曲目 シューマン:詩人の恋 他 料金 S4,500 A4,000
問合せ 小貫岩夫テノールリサイタル 03-3321-2411

16 **金**
19:00

二期会イタリア歌曲研究会 定期演奏会

出演 イタリア歌曲研究会会員 多田聡子(Pf) 山岸茂人(Pf)
曲目 イタリア声楽曲より 料金 自由4,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831

17 **土**
14:00

東京音楽コンクール入賞者リサイタル 多田将太郎トランペットリサイタル

出演 多田将太郎(Tp) 栗根祐人(Pf)
曲目 アルチュニアン:エレジー 他
料金 自由4,000 学生3,500
問合せ ヤタベ・ミュージック・アソシエイツ 050-3636-9240

17 **土**
19:00

志鷹美紗 ピアノリサイタル

曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第21番「ワルトシュタイン」 他
料金 自由3,000 学生1,000
問合せ アルベンミュージックオフィス 03-5739-1663

18 **日**
14:00

トリオ・ミンストレル コンサートツアー2016 東京公演

出演 木野雅之(Vn) 小川剛一郎(Vc) 北住 淳(Pf)
曲目 ラヴェル:ピアノ三重奏 他
料金 自由5,000(当日5,500) 学生2,500
問合せ ルイムジーク(奥崎) 044-865-2702

休館日:12(月)・13(火)

18 **日**
19:00

三戸素子 ヴァイオリンリサイタル

出演 三戸素子(Vn) 酒井結香(Pf)
曲目 R.シュトラウス:ヴァイオリンソナタ 他
料金 指定4,000 問合せ プロ アルテムジケ 03-3943-6677

19 **月・祝**
18:00

神谷満美子おしゃべり音楽会 Part14

出演 神谷満美子(S) 鳥井俊之(Pf) 新谷祥子(Mar) 白石幸司(Cl・Sax)
曲目 ジャンルノワール:聞かせてよ愛の言葉を 他
料金 指定5,500 小中学生2,500
問合せ Ro-On チケット 047-365-9960

20 **火**
18:45

日本モーツァルト協会 第581回例会

出演 鈴木理恵子(Vn) 若林 顕(Pf)
曲目 モーツァルト:ヴァイオリンソナタ 第34番 他
料金 自由5,000 学生2,000
問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626

21 **水**
19:00

Music Program TOKYO 主催公演 P3 参照
ミュージック・エデュケーション・プログラム
小曾根 真 ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.4」

料金 自由1,500 25歳以下1,000
問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

22 **木・祝**
16:00

Music Program TOKYO 主催公演 P11 参照
プラチナ・シリーズ 第2回 浜田理恵

出演 浜田理恵(S) 三ツ石潤司(Pf) 晴 雅彦(Br)
中村直美(Cl) 山本直輝(Vc)
曲目 三ツ石潤司:音楽遊戯「アリスの国の不思議」 他
料金 S5,000 A4,000 B2,500
問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

23 **金**
18:30

二期会オペラ研究所 第59期修了生・成績優秀者による
二期会新進声楽家の夕べ

出演 二期会オペラ研究所 第59期修了生
曲目 オペラアリア 料金 自由3,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1818

24 **土**
14:00
24 **土**
19:00

東京音楽コンクール入賞者リサイタル 中村美悠子 ピアノリサイタル

曲目 ドビュッシー:ベルガマスク組曲全曲、ラヴェル:水の戯れ 他
料金 自由3,000 問合せ アレグロミュージック 03-5216-7131

植田伸子 ピアノリサイタル

曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第23番「熱情」 他
料金 自由3,500 学生2,000
問合せ ミュージックサン 0120-765-727

25 **日**
14:00

新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO54
金子 淳 ピアノリサイタル

曲目 リスト:ピアノソナタ 他
料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

26 **月**
19:00

前孝 ピアノリサイタル

曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲
料金 自由4,000 学生2,500
問合せ つくし野 エコールド・ピアノ 042-795-9899

27 **火**
11:00

東京文化会館 モーニングコンサート Vol.98 主催公演 P10 参照

出演 本山乃弘(Pf)
曲目 ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 他
料金 自由500
問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

19:00

永岡信幸 ピアノリサイタル

曲目 リスト:詩的で宗教的な調べ
料金 自由4,000 学生3,000
問合せ 日本アーティスト 03-5377-7766

28 **水**
18:00

第49回「新しい日本の歌」新作発表演奏会

曲目 平井文一郎:秋の約束/ひろしま 他 料金 自由3,000
問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

29 **木**
19:00

古典音楽協会 第153回定期演奏会

出演 角道 徹(Vn) 中藤節子(Vn) 石橋雅一(Ob) 他
曲目 ヴィヴァルディ:オーボエ協奏曲 二短調 他
料金 指定4,000 自由3,500
問合せ コンサートプロジェクト北星 03-3381-1523

30 **金**
19:00

チェコ・フィルハーモニー弦楽四重奏団

出演 シュチェバフ・ブラジャーク(Vn) ヴィクトル・マザー・チェク(Vn)
イジー・ポスレドニー(Va) ヤクブ・ドヴォルジャーク(Vc)
曲目 モーツァルト:弦楽四重奏曲 第23番 他
料金 指定4,000 学生1,000
問合せ アーツ・プラン 03-3355-8227

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心として、民族音楽や邦楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)を所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。火曜から土曜は20時まで開室しております。コンサートの前やお仕事帰り等に、ぜひお立ち寄りください。

※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご入室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。



2016年が没後400年にあたる劇作家シェイクスピア。オペラやバレエなどの舞台芸術作品には、彼の戯曲をもとにしたものが数多くあります。今回は、音楽資料室で所蔵している資料の中から、シェイクスピア関連のものをご紹介します。作品を深く知る助けとなる図書、さまざまな演出の映像資料、公演プログラムなど、音楽資料室でシェイクスピア作品を楽しんでみてはいかがでしょうか。

Books

① 図書

シェイクスピア関連の図書三冊をご紹介します。DVDやCDを視聴する際に、作品選びの参考としてもおすすめです。

(写真左から)

- ◎「一冊でわかるシェイクスピア 作品ガイド37」
出口典雄監修 成美堂出版 (9.77-D365-01)
- ◎「シェイクスピア大事典」
荒井良雄、大場建治、川崎淳之助編集主幹 日本図書センター(9.93-Ar12-02)
- ◎「二百年の師弟：ヴェルディとシェイクスピア」
福尾芳昭著 音楽之友社(6.9-V584F-99)

LD & DVD

② 映像

音楽や舞台構成の違う映像作品を見比べてみるのも面白いかもしれません。プリテン作曲のオペラと、メンデルスゾーン作曲の劇付随音楽によるバレエ、二種類の「真夏の夜の夢」をご紹介します。

(写真左から)

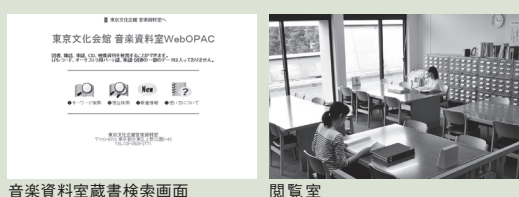
- ◎ **LD** プリテン作曲：オペラ「真夏の夜の夢」
ロンドン・フィルハーモニック・オーケストラ (1981年グランドボーン音楽祭) (ALD 881-882)
- ◎ **DVD** メンデルスゾーン作曲：「真夏の夜の夢」
アメリカンバレエシアター 2004年 (DVD 436)

Program

③ プログラム

東京文化会館でも、シェイクスピアに関連する数多くの公演が行われてきました。1999年9月に東京文化会館リニューアル記念として行われたコンサート「音楽のタイムマシン」シリーズ。「シェイクスピアの舞踏会」と題された9月11日は、シェイクスピア作品に登場する音楽や同時代の音楽が演奏されました。音楽資料室では、当日の公演プログラムを所蔵しています。

音楽資料室で所蔵している資料はすべて、実際に手に取ってご覧いただくことができます。目的の資料が見つからない、機器の操作方法がわからないなど、ご不明な点はカウンター職員におたずねください。また、所蔵資料は一部を除きインターネットからも検索できますので、入室前の下調べにもお役立てください。みなさまのご利用をお待ちしています。



音楽資料室蔵書検索画面

閲覧室

音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間:祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時)インターネットでも所蔵資料を検索することができます。(http://t-bunka.opac.jp/)

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)
URL ▶ <http://www.t-bunka.jp/library/>
*コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜~土曜 13時~20時 (コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

- ・毎週月曜
- ・保守日等(6月1-2・14日、7月5-7日・12日、8月9-21日、9月13-14日)
- *休室日や開室時間は変更になる場合がございます。詳しくは、ホームページのカレンダーや電話等でご確認ください。

TMSO news "2016.7-9"

都響ニュース vol.40

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

音楽監督:大野和士 終身名誉指揮者:小泉和裕
桂冠指揮者:エアラフ・インバル 首席客演指揮者:ヤクブ・フルシャ

都響指揮者が総出演! 聴きごたえのある名曲の数々をお楽しみください。

6月の定期演奏会は、都響音楽監督大野和士の今季最初のコンサート。深い精神世界を職人技のオーケストレーションが彩る名曲の饗宴です。11月は都響の大事なレパートリーであるマーラーの交響曲第4番、世界的名手ルガンスキーとの共演に期待が高まる3月と、大野和士指揮の注目公演が目白押しです。

80歳を迎え、都響デビュー25周年となるインバルが9月に登壇。12月の定期演奏会と「第九」は、活躍目覚ましい首席客演指揮者ヤクブ・フルシャが指揮します。都響デビュー40周年となる小泉和裕は1月の定期で。都響指揮者が総出演の定期演奏会Aシリーズにご期待ください。

2016年度定期演奏会Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

第809回 6月8日(水) | 1回券:好評発売中

指揮/大野和士
テノール/イアン・ボストリッジ*
プリテン:歌劇『ピーター・グラ임ズ』より「4つの海の間奏曲」op.33a
プリテン:イリュミナシオン op.18*
ドビュッシー:《夜想曲》より「雲」「祭」
スクリャービン:法悦の詩 op.54(交響曲第4番)

大野和士 ©Tomoko Hidaki
イアン・ボストリッジ ©Ben Ealovega

第822回 12月19日(月) | 1回券:7/29(金)発売

指揮/ヤクブ・フルシャ
マルティヌー:交響曲第5番 H.310
ショスタコーヴィチ:交響曲第10番 ホ短調 op.93

ヤクブ・フルシャ ©Petra Klackova

第814回 9月15日(木) | 1回券:好評発売中

インバル80歳記念
都響デビュー25周年記念
指揮/エアラフ・インバル
ピアノ/アンナ・ヴィニツカヤ
グリムカ:歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第2番 卜短調 op.16
バルトーク:管弦楽のための協奏曲 Sz.116

エアラフ・インバル ©堀田力丸
アンナ・ヴィニツカヤ ©Gela Megrelidze

第824回 2017年1月23日(月) | 1回券:9/30(金)発売

指揮/小泉和裕
ヴァイオリン/ヨシフ・イワノフ
ウェーバー:歌劇『オリアンテ』序曲 op.81
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
グラスノフ:交響曲第5番 変ロ長調 op.55

小泉和裕 ©堀田力丸
ヨシフ・イワノフ ©Eric Larrayadieu

第819回 11月28日(月) | 1回券:7/29(金)発売

指揮/大野和士
ピアノ/ビエール=ロラン・エマール
ソプラノ/天羽明恵*
ベルク:アルテンベルク歌曲集 op.4*
ラヴェル:左手のためのピアノ協奏曲 二長調
マーラー:交響曲第4番 卜長調*

ビエール=ロラン・エマール ©Marco Borggreve
天羽明恵 ©Akira Muto

第827回 2017年3月21日(火) | 1回券:9/30(金)発売

指揮/大野和士
ピアノ/ニコライ・ルガンスキー
ブラームス:ピアノ協奏曲第1番 二短調 op.15
ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 op.98

大野和士 ©Tomoko Hidaki
ニコライ・ルガンスキー ©Caroline Doure Naive

TICKET 一定期演奏会Aシリーズ1回券料金	S席	A席	B席	C席	Ex席
第809回・第814回・第819回・第827回	7,500	6,500	5,500	4,500	2,800
第822回・第824回	6,500	5,500	4,500	3,500	1,800

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下)割引等あり。詳しくはお問合せください。

都響スペシャル「第九」

12月25日(日) 14:00開演 東京文化会館 | 一般発売:9/2(金)

指揮/ヤクブ・フルシャ
ソプラノ/森谷真理 アルト/富岡明子 テノール/福井敬 バリトン/甲斐栄次郎 合唱/二期会合唱団
ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 op.125(合唱付)

S席 8,500円 A席 7,500円 B席 6,500円 C席 5,500円 Ex席 3,500円

ヤクブ・フルシャ ©堀田力丸

ご予約と
お問合せ

都響ガイド 03-3822-0727 <http://www.tmsu.or.jp> (ホームページからも予約できます)
〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月~金 10時~18時/土日祝休み ※主催公演開催日等は営業時間が変更となります。)

東京文化会館友の会のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのための友の会『Club Wa-Wa(わあーわ)』。Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味しています。
東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として、半世紀にわたる歴史を刻んでまいりました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、『Club Wa-Wa』の皆様へ支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと願っております。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。



【会員プラン】

- ①ベーシックプラン/年会費 2,160円
メルマガ、ホームページから情報をお届けするプラン
- ②クラシックプラン/年会費 2,700円
毎月1回ご郵送する会報誌から情報をお届けするプラン

【特典】(ベーシックプラン、クラシックプラン共通)

- ①当館指定公演のチケット割引
- ②先行発売
- ③招待
- ④館内レストラン・ショップ割引
- ⑤ヤマハ銀座店5%割引(一部対象外)
- ⑥「音脈」郵送
- ⑦東京都歴史文化財団が運営する文化施設の入館料等の割引
- ⑧アトレ上野の対象店舗の各種サービス
- ⑨エキュート上野の対象店舗の各種サービス

【ご入会について】

東京文化会館1階のチケットサービスにてお手続き
TEL:03-5685-0650 受付時間10:00~19:00
▶▶ 決済方法:現金もしくはクレジットカード(DC、VISA、Master、Nicos)

ホームページにてお手続き
<http://www.t-bunka.jp/wawa/how.html>
▶▶ 決済方法:セブンイレブンもしくはクレジットカード

入会申込書の郵送+銀行振込
入会申込書はお電話にて友の会事務局にご請求ください。ご郵送いたします。

お問合せ 東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696 (平日9:00~17:00 土日祝休み) <http://www.t-bunka.jp/wawa/>

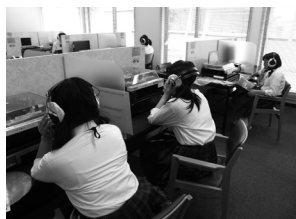
vol.63 音脈 表紙について

1961年の開館当初からバランスのよい音響が話題となり、室内楽、リサイタルなどの公演が行われてきた小ホール。今号の表紙では、小ホールの写真を中心にカラージュしています。音響反射板として舞台に据えられている銀色の「昇り屏風」は、彫刻家 流政之によるものです。建築家 前川國男は、モダニズム建築の巨匠、ル・コルビュジェに師事し、東京文化会館では建築と芸術を融合させるという考え方により、建築と彫刻家の作品を共存させました。先日、国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジェの建築作品」が世界遺産への登録を勧告された旨が発表となりました。東京文化会館は国立西洋美術館の向かいにあり、建物の高さや柱のデザイン等、共通する設計も特徴となっています。

音楽資料室よりイベント開催のお知らせ

中学生の皆様を対象に、音楽資料室を紹介するイベントの開催を8月に予定しています。音楽資料室ってどんなところ?どんな資料があるの?司書による仕事紹介...等々、音楽資料室の魅力をお伝えし、参加者の皆様からの疑問や質問についてお答えします。夏休みの期間にお届けします特別企画、皆様のご来場をお待ちしております。

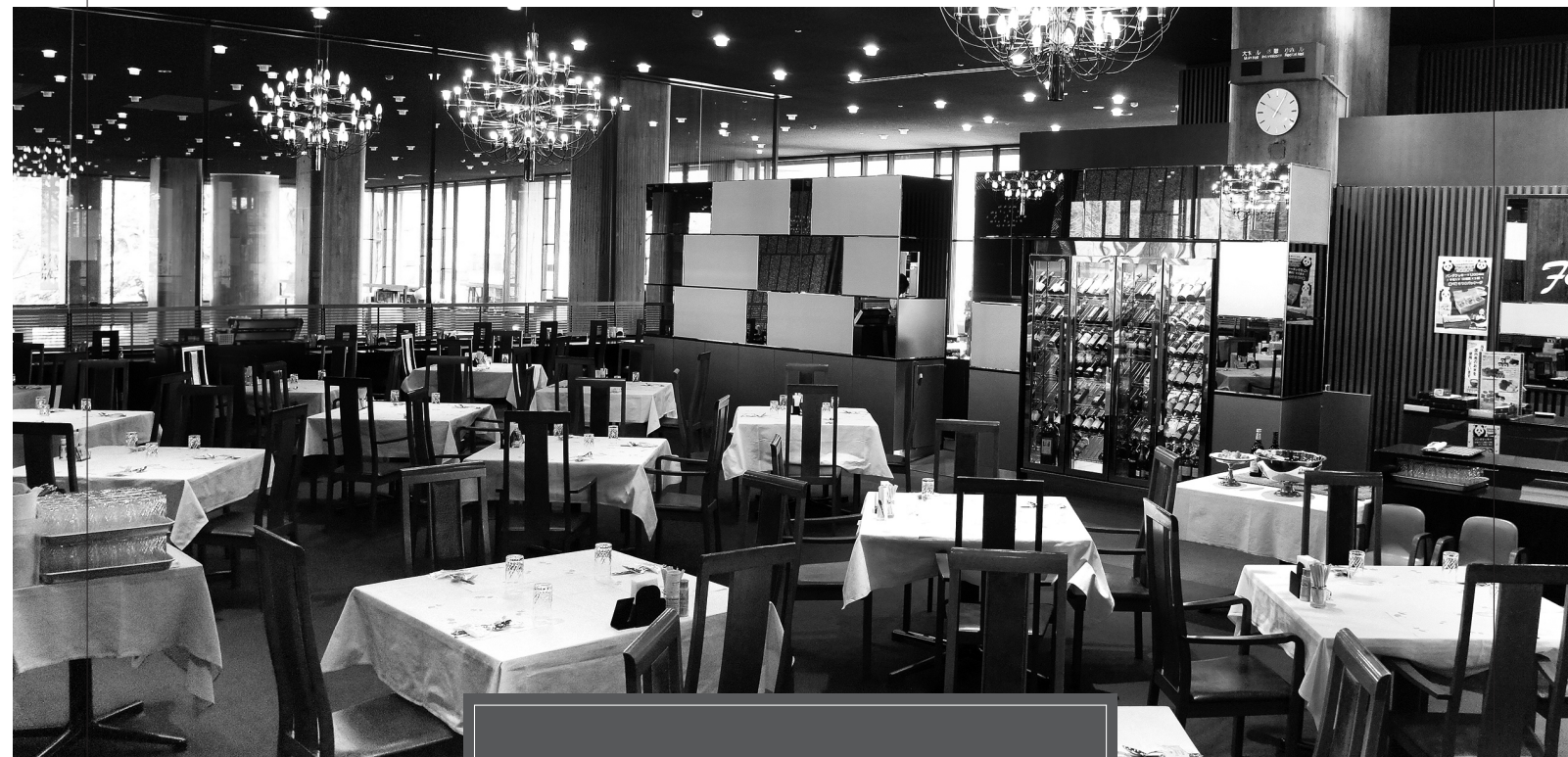
- 開催日時 2016年8月18日(木) 10:30~12:00
- 内容 ・音楽資料室の概要説明
・音楽資料室の仕事内容紹介
・書庫見学
・レコード鑑賞、LD鑑賞等
- 場所 音楽資料室(東京文化会館4階)
- 対象 中学生(保護者同伴可)



修学旅行の体験学習で、宮城県 富谷町立富谷中学校の皆さんが来室。音楽資料室のご紹介と共に、視聴覚室でレコード鑑賞を楽しまれました。

※申込方法は、決定次第、ホームページ等で告知いたします。 <http://www.t-bunka.jp/library/>

お問合せ 東京文化会館音楽資料室 03-3828-2111(代表)
電話受付時間:祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時



Restaurant Forestier

レストラン フォレスティエユ 精養軒

Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



五野精養軒

TEL 03-3821-9151

(東京文化会館 2階)

<http://www.seiyoken.co.jp>

心地よい奏と
心温まる
ひととき。



日本三名泉の
ひとつ
有馬で憩う

Special concert

日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!

毎年数々のアーティストが奏でる“クラシックミニコンサート”
2016年も新しいアーティストをお招きして開催しています。

※詳細は当館ホームページをご覧ください。

有馬グランドホテル

<http://www.arima-gh.jp/>

神戸中心部から好アクセス!

新神戸駅から車、電車で約30分

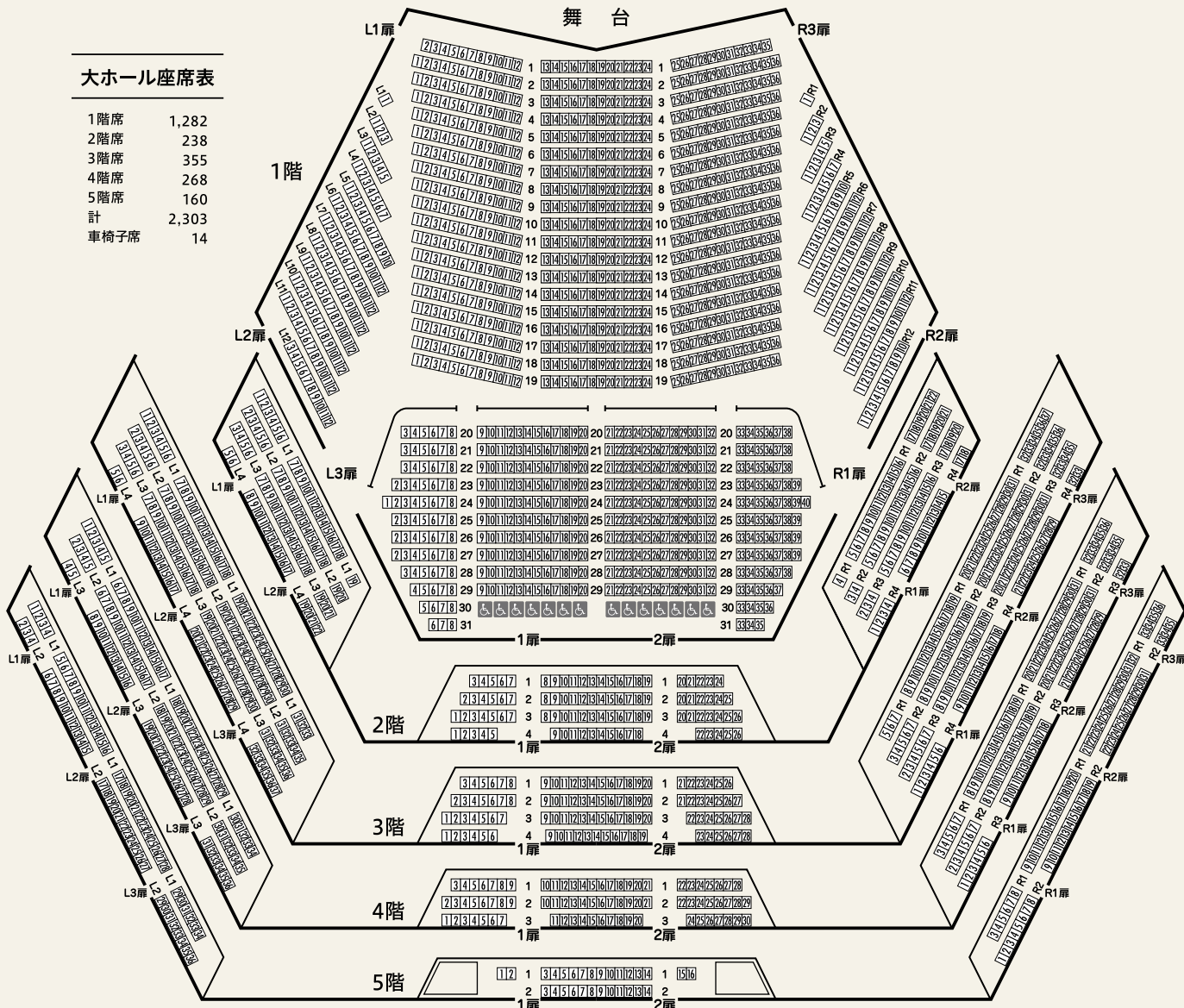
tel. 078-903-5489 兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1



2014~2016年度 各出演者

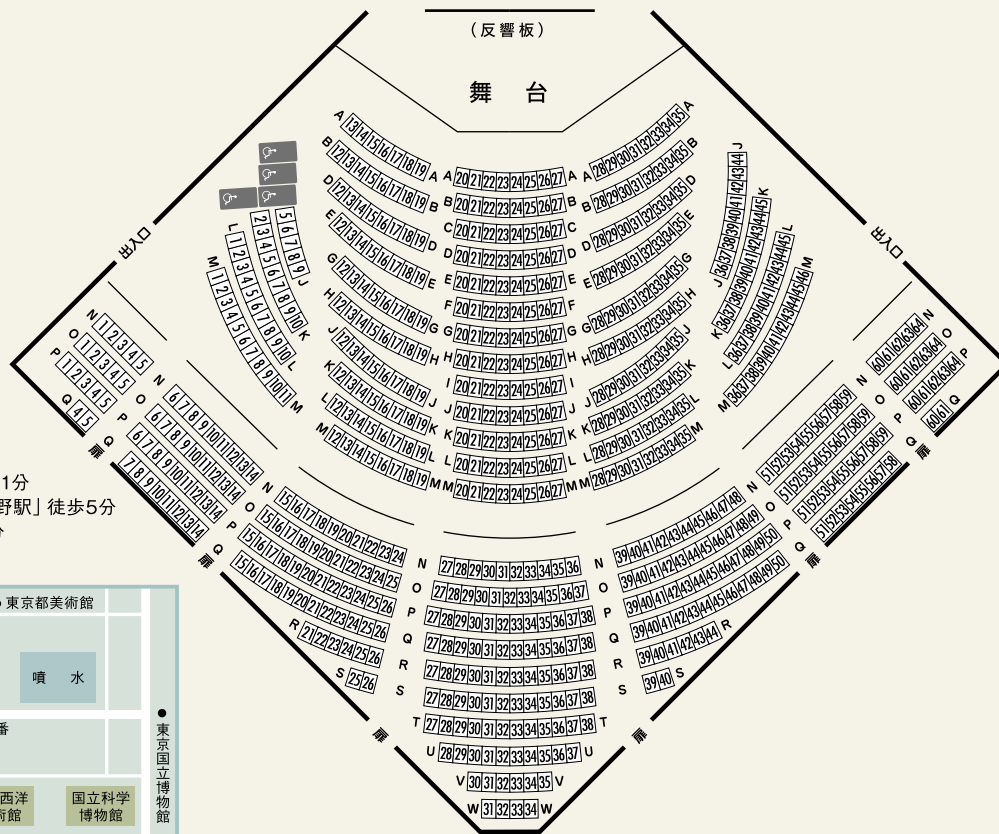
大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



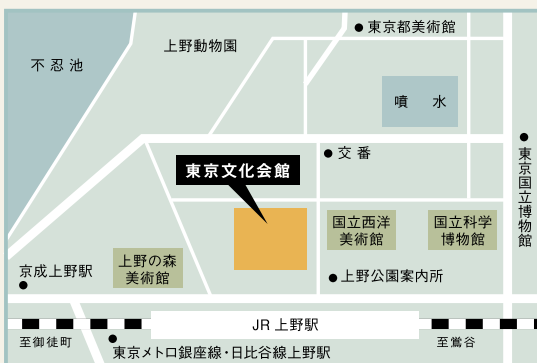
小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



Access

- JR線 「上野駅」公園口 徒歩1分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 - 京成線 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。
あらかじめご了承ください。